

DCP-L2520D DCP-L2540DW

ユーザーズガイド **基本編**

本書はなくさないように注意し、
いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

CD-ROM



本書以外の
ユーザーズガイドが
収録されています。

ユーザーズガイド

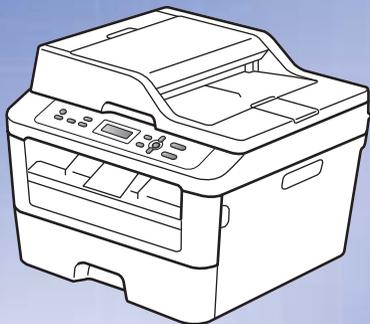
応用編

便利な使い方を
説明しています。

ユーザーズガイド

パソコン活用&
ネットワーク

コンピューターを使用
した操作方法とネット
ワーク環境での使い方
を説明しています。



困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな？
と思ったときには、以下の手順で原因を
お調べください。

1 4章「困ったときには」で調べる

68ページ

2 サポート ブラザー

検索

ブラザーのサポートサイトに
アクセスして、最新の情報を調べる
<http://support.brother.co.jp/>

本書の使いかた・目次

使う前に
知ってほしいこと

まずは
使ってみましょう

日常のお手入れ

困ったときには

付録(索引)

Version A JPN

ユーザーズガイドの構成

準備しましょう

電源の注意事項を知りたい	停電のときの注意事項を知りたい	安全にかかわるいろいろな注意事項を知りたい
設置場所の注意事項を知りたい	トナーの注意事項を知りたい	
設置して使用できる状態にしたい	コンピューターに接続して、プリンターやスキャナーとして使えるようにしたい	簡単にネットワークに接続して、複数のコンピューターでプリント、スキャンをしたい
必要な設定をしたい		

まずは使ってみましょう

使用できる記録紙を知りたい	コンピューターからプリントしたい（基本）	消耗品を交換したい
コピーしたい（基本）		お手入れのしかたを知りたい
スキャンしたい（基本）	トラブルを解決したい	リサイクルについて知りたい

もっと便利に使ってみましょう

全体にかかわる各種設定をしたい	製品の情報・仕様を知りたい	設定内容に関するリストを印刷したい
コンピューターからプリントしたい（応用）	いろいろな方法でスキャンしたい	ネットワーク設定を手動で行いたい
ネットワークに接続して複数のコンピューターでプリント、スキャンをしたい	ネットワークにかかわるトラブルを解決したい	分からない用語を調べたい
携帯端末から直接プリントしたい	スキャンしたデータを携帯端末に直接取り込みたい	

安全にお使いいただくために。

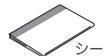
安全にお使いいただくために守っていただきたい注意事項を説明しています。必ずはじめにお読みください。また、なくさないように注意し、いつでも確認できるように保管してください



冊子

かんたん設置ガイド

本製品を使用するための準備（設置、基本的な設定、コンピューターへの接続の方法、ネットワーク環境設定*など）を説明しています。



シート

ユーザーズガイド 基本編 <本書>

基本的なコピー、プリント、スキャンのしかたやトラブル対処方法について説明しています。また、全体にかかわる各種設定、リスト印刷機能、仕様なども説明しています。いつでも手に取って見られる場所に保管してください。



冊子

ユーザーズガイド 応用編

全体にかかわる各種設定、レポート機能、仕様などを説明しています。

Windows®



CD-ROM

ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク

コンピューターからの操作で本製品をプリンター、スキャナーとして使用する方や便利な使いかた（ControlCenter）について説明しています。また、ネットワーク環境で使用するための設定や、コンピューターからの操作で本製品をプリンター、スキャナーとして使用する方法を説明しています。そのほか、ネットワーク環境での用語や環境についての概要などを説明しています。

Macintosh

 ダウンロード

Googleクラウドプリントガイド*

本製品にGoogleアカウント情報を登録し、Googleクラウドプリントサービスを利用してデータを印刷する方法を説明しています。

 ダウンロード

モバイルプリント&スキャンガイド*

Brother iPrint&Scan用

Android™やiOSを搭載した携帯端末からデータを印刷する方法や、本製品でスキャンしたデータを携帯端末に転送する方法を説明しています。

(Windows® PhoneはPDFファイル印刷には対応しておりません。)

 ダウンロード

AirPrintガイド*

OS X v10.7.x以降、iPhone、iPod touch、iPad、またはiOSを搭載した携帯端末からデータを印刷する方法を説明しています。

 ダウンロード

- 冊子、CD-ROMは本製品に同梱されています。
- 各種説明書は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。（<http://support.brother.co.jp/>）

* DCP-L2540DWのみ

Brother Utilitiesを起動する

Brother Utilities は、コンピューターにインストールされているブラウザアプリケーションに簡単にアクセスすることができる、アプリケーションランチャーです。

1 Windows® XP、Windows Vista®、Windows® 7、Windows Server® 2003、Windows Server® 2008、Windows Server® 2008 R2の場合

 [スタート] - [すべてのプログラム] - [Brother] -  [Brother Utilities]の順にクリックします。

Windows® 8、Windows Server® 2012の場合

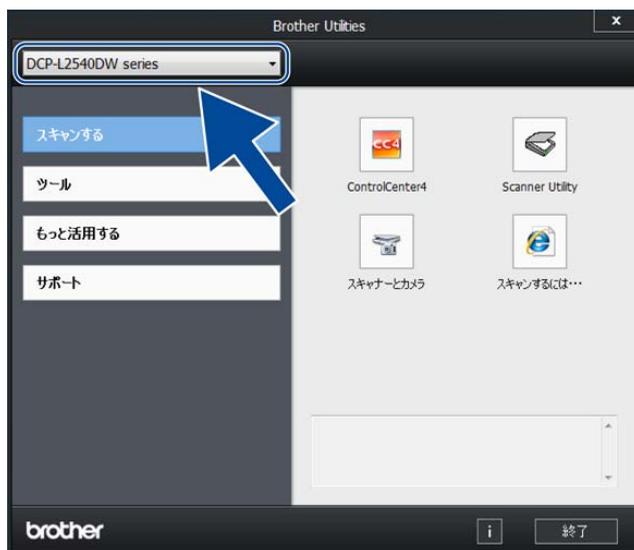
 [Brother Utilities]をタップまたはクリックします。

Windows® 8.1、Windows Server® 2012 R2の場合

スタート画面の左下にあるをクリックします。

タブレット端末をご使用の場合は、スタート画面の下から上方向にスワイプすると、アプリ画面が表示されます。アプリ画面が表示されたら、 [Brother Utilities]をタップまたはクリックします。

2 モデル名を選択する



3 使用したい機能を選択する

CD-ROM内のユーザーズガイドを見るときは

付属のCD-ROMには、以下のユーザーズガイドが収録されています。

- ユーザーズガイド 応用編
- ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク

Windows®の場合

付属のCD-ROMからドライバーやソフトウェアをコンピュータにインストールすると、ユーザーズガイドも自動的にインストールされます。

Brother Utilitiesを起動してモデル名を選択し、見たいユーザーズガイドを選んでください。Brother Utilitiesの起動方法は、⇒4ページ「Brother Utilitiesを起動する」を参照してください。

ユーザーズガイドがコンピュータにインストールされていない場合は、付属のCD-ROMに収録されているユーザーズガイドを見ることができます。

1 付属のCD-ROMを、コンピューターのCD-ROMドライブにセットする

トップメニュー画面が表示されます。

〔補足〕

トップメニューの画面が表示されないときは、[コンピューター (マイ コンピューター)] からCD-ROMドライブをダブルクリックし、[start.exe] をダブルクリックして画面を表示させてください。

Windows® 8をご使用の場合は、タスクバーから[エクスプローラー]-[コンピューター (PC)]の順にクリックして、CD-ROM ドライブをダブルクリックし、[start.exe]をダブルクリックして画面を表示させてください。

2 [ユーザーズガイド] をクリックする



3 [画面で見るユーザーズガイド] をクリックする

収録されているユーザーズガイドの目次が表示されます。



4 見たいユーザーズガイドのタイトルをクリックする

ユーザーズガイドが表示されます。

Macintoshの場合

各種ガイド(説明書)は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター) (<http://support.brother.co.jp/>) からダウンロードできます。サポートサイトの「製品マニュアルのダウンロード」を確認してください。

インターネット上のサポートの案内を見るときは

Windows®の場合

- 1 付属のCD-ROMを、コンピューターのCD-ROMドライブにセットする
トップメニューが表示されます。

補足

トップメニューの画面が表示されないときは、[コンピューター (マイ コンピュータ)] からCD-ROMドライブをダブルクリックし、[start.exe] をダブルクリックして画面を表示させてください。

Windows® 8をご使用の場合は、タスクバーから[エクスプローラー]-[コンピューター (PC)]の順にクリックして、CD-ROM ドライブをダブルクリックし、[start.exe]をダブルクリックして画面を表示させてください。

- 2 [サービスとサポート] をクリックする

- 3 見たい項目をクリックする



- ブラザーホームページ
ブラザーのホームページを表示します。
- サポートサイト (ブラザーソリューションセンター)
ブラザーソリューションセンターを表示します。
- ブラザーダイレクトクラブ
トナーカートリッジなどを購入できるオンラインショップを表示します。
- 消耗品情報
ブラザー純正の消耗品の案内を表示します。

Macintoshの場合

サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (<http://support.brother.co.jp/>) でご確認ください。

本書の使いかた目次

使う前に知ってほしいこと

まずは使ってみましょう

日常のお手入れ

困ったときには

付録(索引)

目次

ユーザズガイドの構成	2
Brother Utilitiesを起動する	4
CD-ROM内のユーザズガイドを見るときは	5
Windows®の場合	5
Macintoshの場合	5
インターネット上のサポートの案内を見るときは	6
Windows®の場合	6
Macintoshの場合	6
目次	8
本書の表記	13
マークについて	13
編集ならびに出版における通告	13
おすすめ機能	14
第1章 使う前に知ってほしいこと	16
各部の名称とはたらき	16
操作パネルの名称とはたらき	16
各部の名称	18
機能設定操作の基本	19
ナビゲーションキーを使った基本操作	19
電源について	20
無線設定時の文字入力について	20
リサイクル・廃棄のこと	21
消耗品の回収リサイクルについて	21
本製品の廃棄について	21
第2章 まずは使ってみましょう	22
記録紙の基本	22
記録紙セットの流れ	22
セットできる記録紙	23
使用できない記録紙	24
記録紙トレイから印刷する	26
手差しスロットから印刷する	28
セットした記録紙に合わせて本体の設定を変更する	32
原稿の基本	33
原稿セットで注意すること	33
原稿をセットする	34
コピーの基本	36
コピーの流れ	36
コピー設定について	38
拡大・縮小コピーをする	39
1部ごとにコピーする〔ソートコピー〕	39
両面コピーをする	40
複数の原稿を1枚にまとめてコピーする 〔レイアウトコピー (N in 1コピー)〕	41
画質を設定する	42
明るさを設定する	43
コントラストを設定する	43
2 in 1 IDコピーをする	44

プリントの基本.....	45
プリントの流れ.....	45
スキャンの基本.....	46
スキャンの流れ.....	46
第3章 日常のお手入れ.....	48
定期メンテナンス.....	48
原稿台ガラスとスキャナー読み取り部を清掃する.....	49
コロナワイヤーの清掃.....	50
ドラムユニットの清掃.....	51
給紙ローラーの清掃.....	53
消耗品の交換.....	54
消耗品.....	54
トナーカートリッジとドラムユニットについて.....	55
トナーカートリッジとドラムユニット交換時の注意.....	57
トナーカートリッジの交換.....	59
ドラムユニットの交換.....	62
本製品を再梱包するときは.....	65
第4章 困ったときには.....	68
解決のステップ~修理依頼される前に~.....	68
液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！ (エラーメッセージ一覧).....	69
紙がつまった！.....	73
紙づまりのときのメッセージ.....	73
原稿がつまったとき (DCP-L2540DWのみ).....	74
記録紙がつまったとき.....	76
原因がよくわからない！.....	84
困ったときには (コピー/印刷).....	84
困ったときには (スキャン).....	101
困ったときには (その他).....	101
第5章 付録.....	106
機能一覧.....	106
<メニュー>ボタン.....	106
本製品の仕様.....	113
基本設定.....	113
原稿サイズ.....	115
記録紙仕様.....	115
コピー.....	116
スキャナー.....	116
プリンター.....	117
インターフェイス.....	117
ネットワーク (DCP-L2540DWのみ).....	118
消耗品.....	119
Wi-Fi認証について (DCP-L2540DWのみ).....	120
簡単無線LAN設定 (DCP-L2540DWのみ).....	120
停電がおきたときは.....	120

動作環境	121
索引	124
アフターサービスのご案内	128

付属のCD-ROMに収録 「ユーザーズガイド 応用編」の目次

第1章 全体にかかわる設定

- 電話回線設定 (FAX-L2700DNのみ)
- 音量設定 (FAX-L2700DNのみ)
- 省エネ設定
- トナー設定
- 液晶ディスプレイ設定
- モード設定 (FAX-L2700DNのみ)
- 日付・時刻設定 (FAX-L2700DNのみ)
- セキュリティ設定 (FAX-L2700DNのみ)
- ナンバー・ディスプレイ設定 (FAX-L2700DNのみ)

第2章 ファクス送信 (FAX-L2700DNのみ)

- 便利な送信方法
- 便利な送信設定
- 便利な宛先指定機能
- ファクス誤送信防止機能 (ダイヤル制限) を設定する
- 特別設定について

第3章 ファクス受信 (FAX-L2700DNのみ)

- さまざまな受信方法
- 受信時の設定

第4章 転送・リモコン (FAX-L2700DNのみ)

- ファクス転送機能
- 外出先から本製品を操作する:リモコン機能

第5章 レポート・リスト

- レポート・リストの種類
- レポートの出力を設定する (FAX-L2700DNのみ)

第6章 必要なときに確認してほしいこと

- 文字を入力する (FAX-L2700DNのみ)
- 記録紙のこと
- 原稿のこと
- 製品情報
- 設定機能の初期化
- 用語集
- 索引



本書の表記

本文中に掲載されている本製品のイラストおよびインストール手順などの説明画面は、例としてDCP-L2540DWを使用しています。

マークについて

本文中では、マークについて以下のように表記しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、火災や感電、やけどの原因になり、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、火災や感電、やけどの原因になり、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
！ 重要	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性のある内容を示しています。
	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことを説明しています。
	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
	「してはいけないこと」を示しています。
	「感電の危険があること」を示しています。
	「火災の危険があること」を示しています。
	「やけどの危険があること」を示しています。
⇒XXXページ 「XXX」	参照先を記載しています。(XXXはページ、参照先)
<XXX>	操作パネル上のボタンを表しています。
【XXX】	本製品の液晶ディスプレイ内の表示を表しています。
[XXX]	コンピューター上の表示を表しています。

編集ならびに出版における通告

本書ならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。ブラザー工業株式会社は、本書に掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

©2014 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

おすすめ機能

効率アップにおすすめ

コピー / プリントで効率アップ

仕分け作業は機械にまかせましょう



▶ ●ページ順に1部ごとコピー／プリント

・プリント⇒ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワーク

・コピー⇒39ページ「1部ごとにコピーする〔ソートコピー〕」

簡単に印刷設定をしてみましょう

▶ ●おまかせ印刷

⇒ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワーク

エコにおすすめ

リサイクルでエコに協力

リサイクルして有効に使いましょう

▶ ●消耗品の回収リサイクルについて

⇒21ページ「リサイクル・廃棄のこと」

節約、コスト削減におすすめ

記録紙代を節約

両面を有効に使って節約

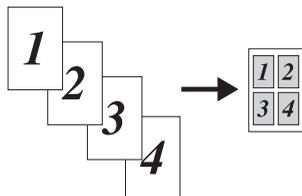
●両面コピー／両面プリント

- ・コピー⇒40ページ「両面コピーをする」
- ・プリント⇒ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワーク

複数の原稿を1枚にまとめてコピー／プリントして節約

●レイアウトコピー／レイアウトプリント

- ・コピー⇒41ページ「複数の原稿を1枚にまとめてコピーする〔レイアウトコピー (N in 1コピー)〕」
- ・プリント⇒ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワーク



省エネで節約

印字の質を少し下げてトナーを節約

●トナーを節約する〔トナー節約モード〕

⇒ユーザーズガイド応用編「全体にかかわる設定」

電力消費をおさえて節約

●スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕

⇒ユーザーズガイド応用編「全体にかかわる設定」

キレイにおすすめ

最適なコピー設定でキレイ

拡大／縮小を思いどおりに

●拡大・縮小コピーをする

⇒39ページ「拡大・縮小コピーをする」

原稿の種類によって画質を調整する

●コピーの画質を設定する

⇒42ページ「画質を設定する」

コピーの明るさを調整する

●明るさを設定する

⇒43ページ「明るさを設定する」

コピーのコントラストを調整する

●コントラストを設定する

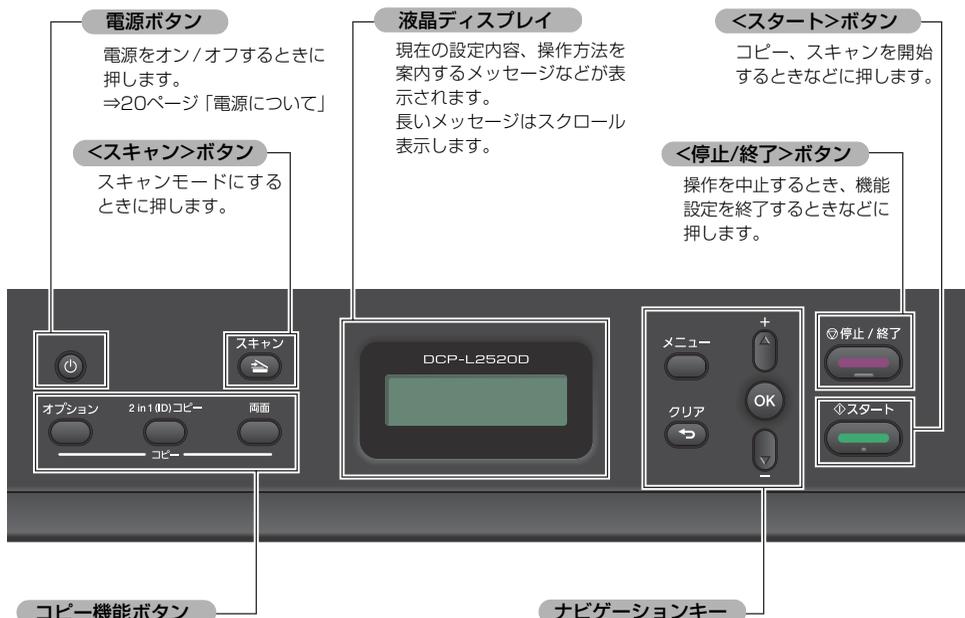
⇒43ページ「コントラストを設定する」

1 使う前に知ってほしいこと

各部の名称とはたらき

操作パネルの名称とはたらき

DCP-L2520D



コピー機能ボタン

- **<オプション>ボタン**
明るさ、コントラスト、ソート、レイアウトコピー、コピー画質などを一時的に設定するときに押します。
⇒39ページ「1部ごとにコピーする〔ソートコピー〕」、
⇒41ページ「複数の原稿を1枚にまとめてコピーする〔レイアウトコピー (N in 1 コピー)〕」、
⇒43ページ「明るさを設定する」、
⇒42ページ「画質を設定する」、
⇒43ページ「コントラストを設定する」
- **<2in 1 (ID) コピー>ボタン**
2in 1 IDコピーするときに押します。
⇒44ページ「2 in 1 IDコピーをする」
- **<両面>ボタン**
両面コピーするときに押します。
⇒40ページ「両面コピーをする」

ナビゲーションキー

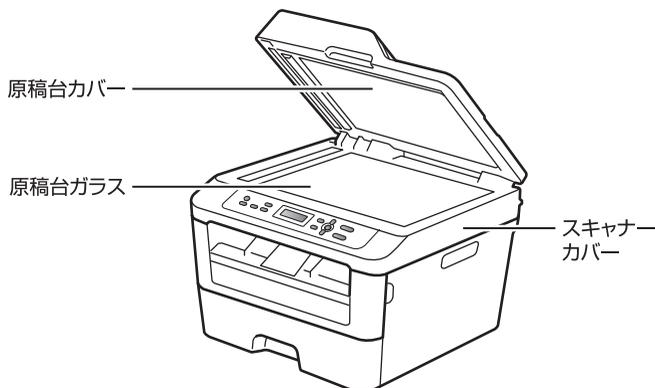
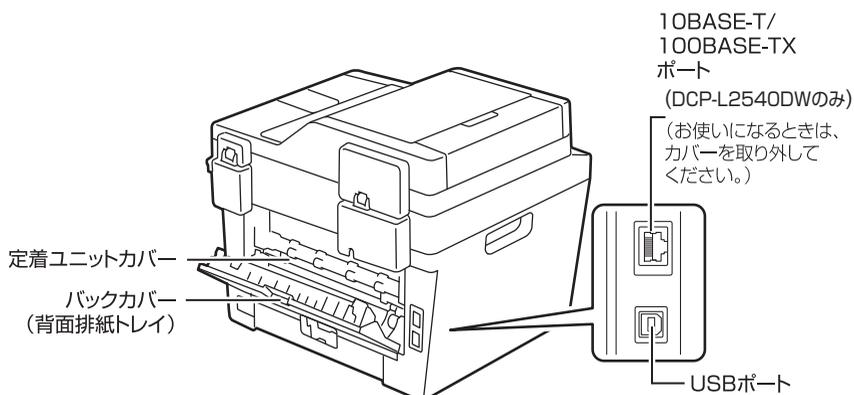
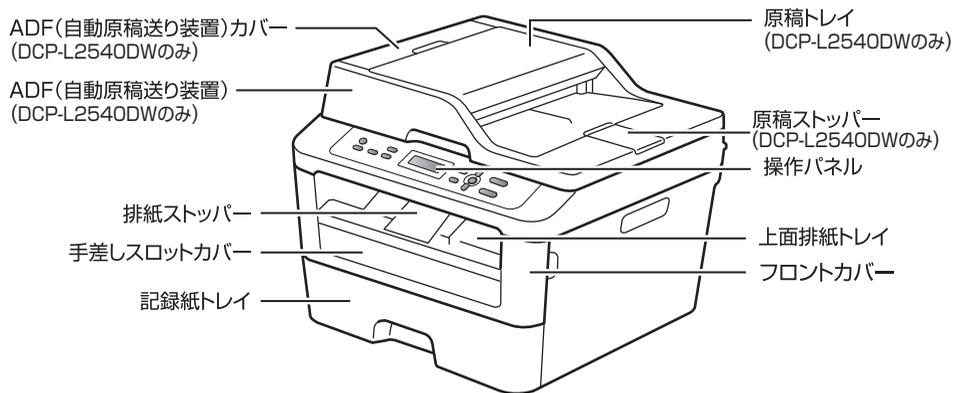
⇒19ページ「ナビゲーションキーを使った基本操作」

- **<メニュー>ボタン**
機能を設定するときに押します。
- **<クリア>ボタン**
入力したデータの削除や一つ前のレベルのメニューに戻すときに押します。
- **<▲>/<▼>ボタン**
メニューや選択項目を上下にスクロールするときに押します。
- **<OK>ボタン**
機能を確定するときに押します。

DCP-L2540DW



各部の名称



機能設定操作の基本

ナビゲーションキーを使った基本操作

本製品は、ナビゲーションキーを使って各種設定をしたり、メニューを選択したりすることができます。



ナビゲーションキー

<停止/終了>ボタン

ナビゲーションキー	キーの役割
メニュー 	<ul style="list-style-type: none"> メインメニューを表示する
OK 	<ul style="list-style-type: none"> 次のメニューレベルに移る 選択項目を確定(決定)する
	<ul style="list-style-type: none"> メニュー内の項目を表示する
クリア 	<ul style="list-style-type: none"> 入力した文字や数字を削除する 前のメニューレベルに戻る
停止 / 終了ボタン	キーの役割
	<ul style="list-style-type: none"> 操作を中止するときや、設定を終了する モード画面に戻る

電源について

 を押すと、本製品の電源をオン/オフできます。電源をオフすることで、本製品を使用しないときの消費電力を抑えることができます。

電源をオンにする

1  を押す

電源をオフにする

1  を2秒以上押す

液晶ディスプレイに【お待ちください】と表示され、電源がオフになります。

無線設定時の文字入力について

<▲>または<▼>を繰り返し押し、または押し続けると、下の文字が表示されます。

0123456789
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
(スペース) !"#%&'()*+,-./:;<=>?@[]^_`

選択したい文字が表示されたら<OK>を押し、次の文字を入力します。

入力した文字を消すときは、<クリア>を押します。

リサイクル・廃棄のこと

消耗品の回収リサイクルについて

弊社では環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりました消耗品の回収にご協力をお願いいたします。

詳しくは以下のホームページを参照してください。

http://brother.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm

回収対象となる消耗品

・トナーカートリッジ ・ドラムユニット

ブラザー 回収

検索

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。

事業所：産業廃棄物処理業者に委託してください。またはブラザーホームページを参照してください。

一般家庭：小型家電リサイクル法に基づいて収集を実施している市町村にお住まいの方は、「小型家電回収市町村マーク」を表示している市町村の窓口や、「小型家電認定事業者マーク」を表示している事業者に引き渡してください。また、市町村の小型家電リサイクルの対象となっていない家電製品については、従来どおり、お住まいの市町村の廃棄方法に従って廃棄してください。対象品目や回収方法に関する詳しい情報は、お住まいの市町村におたずねください。

記録紙の基本

記録紙セットの流れ

基本的な記録紙のセットの流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1 セットできる記録紙を確認する

トレイの場所やセットできる記録紙の種類などを確認して、記録紙を準備します。

- ⇒23ページ「セットできる記録紙」
- ⇒24ページ「使用できない記録紙」

STEP 2 記録紙をセットする

記録紙トレイまたは手差しスロットに記録紙をセットします。正しくセットされていない場合、紙づまりや故障の原因になりますので、十分にご注意ください。

- ⇒26ページ「記録紙トレイから印刷する」
- ⇒28ページ「手差しスロットから印刷する」

STEP 3 セットした記録紙に合わせて本体の設定を変更する（必要に応じて）

本体で設定されている記録紙の種類やサイズ（お買い上げ時は「普通紙」「A4」）と実際にセットした記録紙の種類やサイズを合わせるため、必要に応じて本体の設定を変更します。

設定した内容は次に変更するまで保存されるので、セットした記録紙と本体の設定内容が合っているかを必要に応じて確認してください。

- ⇒32ページ「セットした記録紙に合わせて本体の設定を変更する」

セットできる記録紙

本製品では、以下の表に記載されている種類、サイズ、枚数の記録紙をセットできます。

トレイ名称	記録紙の種類	記録紙のサイズ	枚数
記録紙トレイ	普通紙、普通紙(厚め) (60g/m ² ~105g/m ²) 再生紙 ハガキ※ ¹	A4 レター B5 (JIS) A5 A5 (横置き) A6 ハガキ (同等品)	250枚 (80g/m ²) 30枚 (ハガキ)
手差しスロット	普通紙、普通紙(厚め) (60g/m ² ~105g/m ²) 厚紙、超厚紙 (105g/m ² ~163g/m ²) 再生紙 ハガキ※ ² ラベル紙 封筒※ ² (洋形4号)	ユーザー定義サイズ (幅76.2~215.9mm、 長さ127.0~355.6mm)	1枚

※ 1 : ⇒ 26 ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。

※ 2 : ⇒ 30 ページ「封筒、厚紙、超厚紙、ラベル紙、ハガキに印刷する場合」を参照してください。

補足

- 宛名ラベルは、レーザープリンター用の物をお使いください。
- 印刷品質を得るために、たて目記録紙を使用することをおすすめします。
- 特殊なサイズや種類の記録紙を使用する場合は、最初に印字テストを行ってください。

使用できない記録紙

！ 重要

以下のような記録紙は絶対に使用しないでください。印刷品質が低下したり、本製品にダメージを与えたりするおそれがあります。これらの紙を使用した結果、生じた製品の故障・破損については保証またはサービス契約対象外となりますので、ご注意ください。

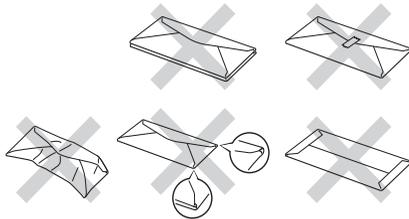
使用できない記録紙

- 光沢紙
- インクジェット紙
- ノーカーボン紙
- 化学紙（ラミネート紙など）
- ミシン目の入った記録紙
- 極端に滑らかな記録紙
- 極端にざらつきのある記録紙
- 極端に薄い記録紙
- カールしている記録紙
カールしている場合は、まっすぐにしてからご使用ください。カールしたままの記録紙をご使用になりますと、紙づまりなどの原因になります。
- 折り目やしわのある記録紙
- ホチキスや付箋の付いている記録紙
- 指定された坪量を超える記録紙
- 穴のあいた記録紙（ルーズリーフなど）
- 酸性、アルカリ性の記録紙
中性紙をお使いください。
- よこ目記録紙
紙づまりや複数枚の記録紙が一度に送られる原因になります。
- 湿っている記録紙や印刷済みの記録紙
紙づまりや故障の原因になります。
- OHPフィルム
- アイロン転写記録紙

使用できない封筒

以下のような封筒は使用しないでください。

- 破れ、反り、しわのある封筒
- 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
- 留め金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
- 粘着加工を施した封筒
- 袋状加工の封筒
- 折り目がしっかりついていない封筒
- エンボス加工の封筒
- レーザープリンターで一度印刷された封筒
- 内部が印刷された封筒
- 一定に積み重ねられない封筒
- 本製品の印刷可能記録紙坪量指定を超える記録紙で製造されている封筒
- 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
- 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
- タテ形（和形）の封筒



注意

- いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こすおそれがあります。
- 正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの記録紙サイズの設定とトレイにセットされた記録紙のサイズの設定を同じにしてください。

ほとんどの封筒には印刷できますが、封筒の仕上がりによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。レーザープリンター用の高品質の封筒を購入してください。

たくさんの封筒を購入する前に、必ず少部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

補足

特に推奨する封筒のメーカーはありません。⇒25ページ「使用できない封筒」以外の印刷に適した封筒をお選びください。

記録紙トレイから印刷する

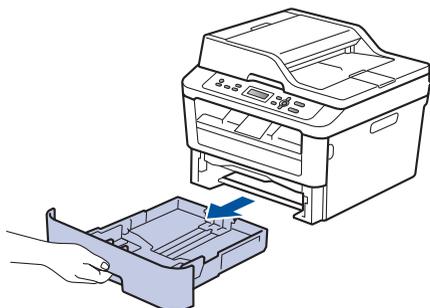
！重要

記録紙ガイドが記録紙のサイズに正しくセットされていることを確認してください。正しくセットされていないと、印刷時にトレイ内で記録紙がずれ、故障の原因になります。

注意

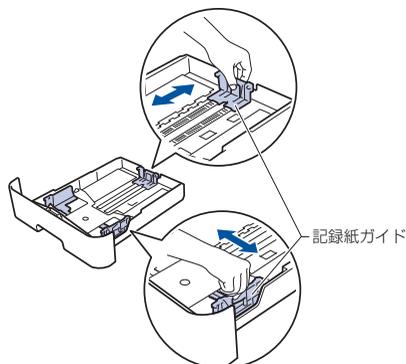
- 記録紙は数回に分けて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
- 種類の異なる記録紙を一緒にセットしないでください。

1 記録紙トレイを本製品から完全に引き出す



2 緑色の記録紙ガイドをつまみながらスライドさせて、使用する記録紙の表示位置に合わせる

緑色の記録紙ガイドが固定され動かないことを確認してください。

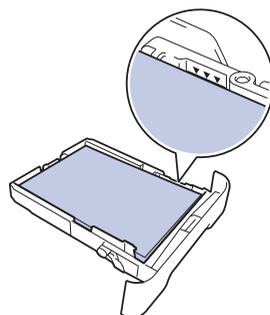


3 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、記録紙をよくさばく



4 印字面を下にして記録紙トレイに記録紙を入れる

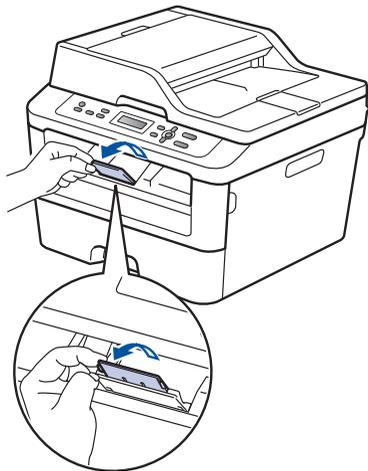
- 記録紙がトレイの中で平らになっていること、▼▼▼マークより下の位置にあることを確認してください。



- 記録紙ガイドとセットした記録紙サイズがしっかりと合っていることを確認してください。

5 記録紙トレイを本製品に戻す

6 排紙ストッパーを開ける



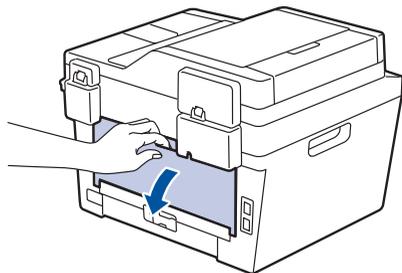
注意

印刷された記録紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパーを開いてください。

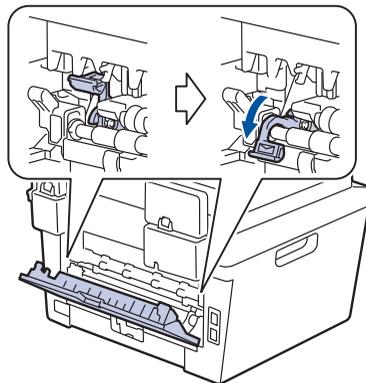
7 ハガキに印刷する場合、バックカバー（背面排紙トレイ）を準備する

ハガキ以外に印刷する場合は、以下の手順は必要ありません。

- 1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開ける



- 2 左右の緑色のレバーをイラストのように上げる

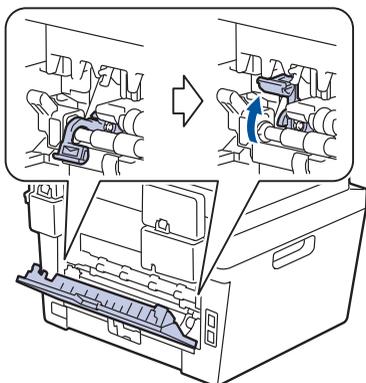


8 印刷する

プリントデータを本製品に送信します。

9 ハガキに印刷した場合、バックカバー（背面排紙トレイ）を元に戻す

- 1 緑色のレバーを元の位置に戻す



- 2 バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる

補足

紙づまりしないように、印刷された記録紙をすぐに取り出してください。

手差しスロットから印刷する

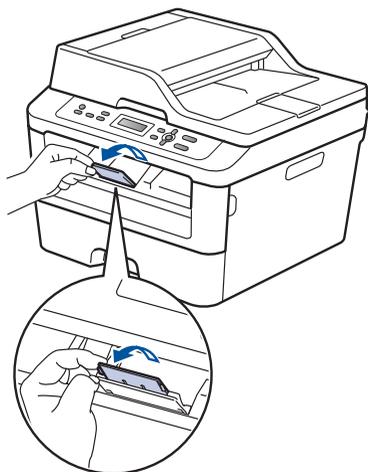
封筒、厚紙、超厚紙、ラベル紙は、手差しスロットにセットしてください。

補足

手差しスロットに記録紙を挿入すると、本製品は自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

普通紙、普通紙（厚め）、再生紙に印刷する場合

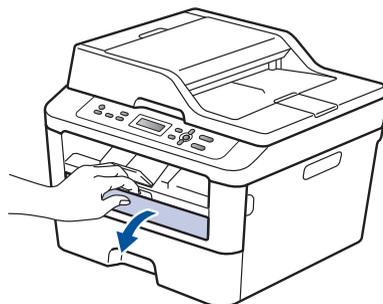
1 排紙ストッパーを開ける



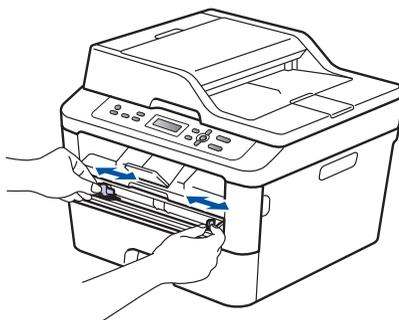
注意

印刷された記録紙が上面排紙トレイから滑り落ちないように、排紙ストッパーを開いてください。

2 手差しスロットカバーを開く

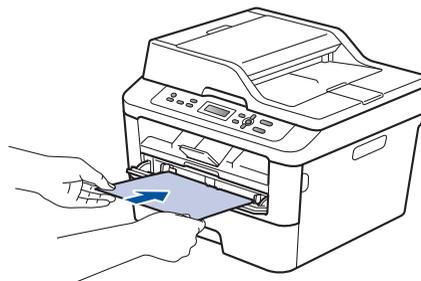


3 手差しガイドを両手で持って、記録紙に合わせる



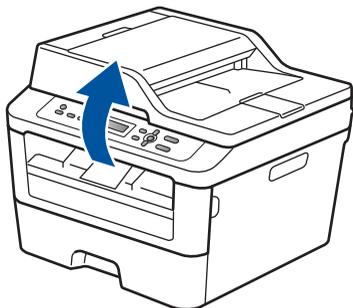
4 記録紙を両手で持って、手差しスロットに挿入する

記録紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、記録紙が少し引き込まれたら、記録紙から手を離します。

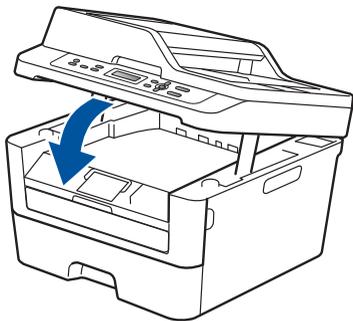


注意

- 液晶ディスプレイに【紙詰まり 内部】のメッセージが表示されたときは、本製品の内部に記録紙がつまっています。記録紙を取り出し、記録紙を挿入し直してください。
- 印刷する面（白紙面）を上向きに（記録紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、セットしてください。
- 記録紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。記録紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 記録紙は1枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- 排紙トレイに小さな記録紙が排紙されたときは、イラストのようにスキャナーカバーを両手で上げると簡単に取り除くことができます。



本製品を使い続けるときは、両手でスキャナーカバーを押し下げて閉じてください。

**5 印刷する**

プリントデータを本製品に送信します。

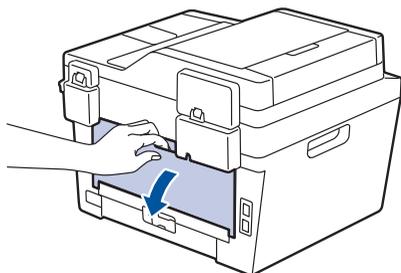
6 液晶ディスプレイに【手差し印刷】と表示されてから、手順4に戻り、次の記録紙を挿入する

印刷したいページを全て印刷するまで、手順4を繰り返します。

封筒、厚紙、超厚紙、ラベル紙、ハガキに印刷する場合

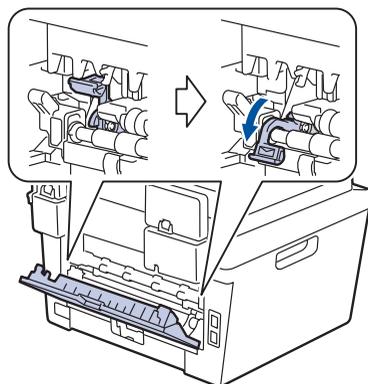
封筒、厚紙、超厚紙、ラベル紙、ハガキに印刷する場合は、印刷前に排紙場所を設定する必要があります。以下の手順に従って本製品を設定してください。

1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開ける

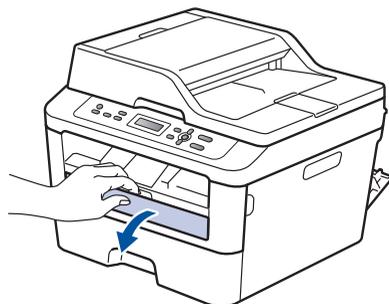


2 封筒、ハガキに印刷する場合、左右の緑色のレバーをイラストのように下げる

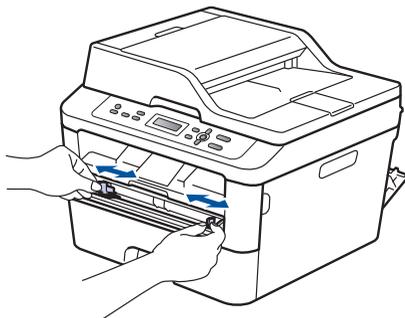
封筒、ハガキ以外に印刷する場合は、この手順は必要ありません。



3 手差しスロットカバーを開く

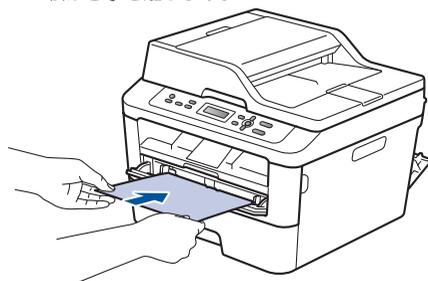


4 手差しガイドを両手で持って、記録紙に合わせる



5 記録紙を両手で持って、手差しスロットに挿入する

記録紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、記録紙が少し引き込まれたら、記録紙から手を離します。



注意

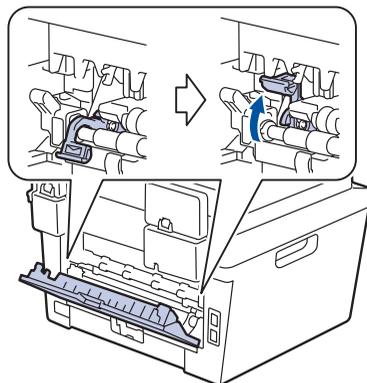
- 液晶ディスプレイに【紙詰まり 内部】のメッセージが表示されたときは、本製品の内部に記録紙がつまっています。記録紙を取り出し、記録紙を挿入し直してください。
- 印刷する面（白紙面）を上向きに（記録紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、セットしてください。
- 記録紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。記録紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 記録紙は1枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。

6 印刷する

プリントデータを本製品に送信します。

7 液晶ディスプレイに【手差し印刷】と表示されてから、手順5に戻り、次の記録紙を挿入する

印刷したいページを全て印刷するまで、手順5を繰り返します。

8 封筒、ハガキに印刷した場合、緑色のレバーを元の位置に戻す**9** 印刷が終わったら、バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる**補足**

紙づまりしないように、印刷された記録紙をすぐに取り出してください。

セットした記録紙に合わせて本体の設定を変更する

記録紙トレイにセットした記録紙の種類やサイズに合わせて、本体の設定を変更します。(お買い上げ時は「普通紙」「A4」に設定されています。)

コピー機能の場合、A4/USレター/A5/A5 横置き/A6/JISB5/ハガキサイズの記録紙を使用できます。

記録紙のサイズを変更する

記録紙トレイにセットした記録紙のサイズを選択します。

- 1 <メニュー>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【基本設定】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【記録紙設定】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【記録紙サイズ】を選択し、<OK>を押す
- 5 <▲>または<▼>を押して記録紙サイズを選択し、<OK>を押す
【A4】 / 【USレター】 / 【A5】 / 【A5 L (A5 (横置き))】 / 【A6】 / 【JIS B5】 / 【ハガキ】 から選択します。
- 6 <停止/終了>を押す

補足

トレイに記録紙が入っていないとき、【記録紙を送れません】のメッセージが液晶ディスプレイに表示されません。記録紙をトレイにセットしてください。

記録紙のタイプを変更する

記録紙トレイにセットした記録紙のタイプを選択します。

- 1 <メニュー>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【基本設定】を選択し、<OK>を押す

- 3 <▲>または<▼>を押して【記録紙設定】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【記録紙タイプ】を選択し、<OK>を押す
- 5 <▲>または<▼>を押して記録紙タイプを選択し、<OK>を押す
【普通紙】 / 【普通紙(厚め)】 / 【厚紙】 / 【ハガキ】 / 【超厚紙】 / 【再生紙】 から選択します。
- 6 <停止/終了>を押す

トレイ開閉時確認を設定する

トレイ開閉時確認は、本体の設定と記録紙トレイにセットした記録紙サイズが一致するように、トレイの記録紙設定を促すメッセージを表示します。お買い上げ時の初期設定は、【オン】に設定されています。

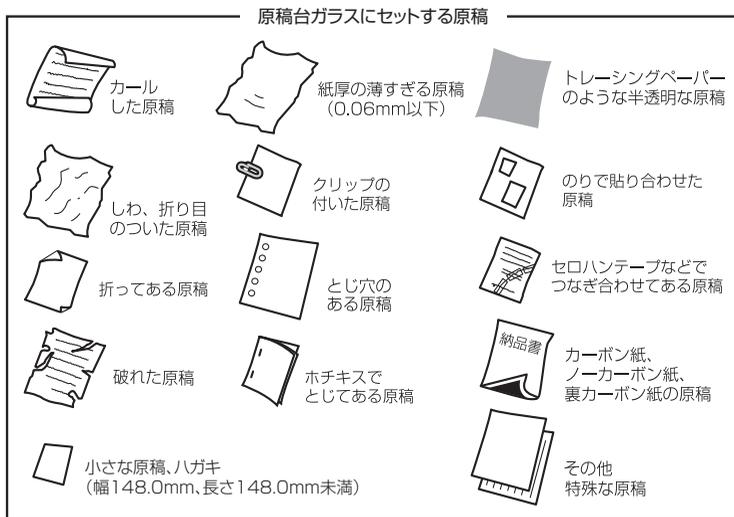
- 1 <メニュー>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【基本設定】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【記録紙設定】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【トレイ開閉時確認】を選択し、<OK>を押す
- 5 <▲>または<▼>を押して【オン】または【オフ】を選択し、<OK>を押す
- 6 <停止/終了>を押す

原稿の基本

原稿セットで注意事項

インクや修正液、のりなどが付いている原稿は、完全に乾いてからセットしてください。ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットするときに注意事項は、以下のとおりです。

- 原稿のクリップやホチキスの針は、故障の原因となりますので取り外してください。
- 異なるサイズ・厚さ・紙質の原稿を混ぜてセットしないでください。
- 原稿を強く押しこまないでください。原稿づまりを起こしたり、複数枚の原稿が一度に送られることがあります。
- 以下のような原稿は、原稿台ガラスを使用してください。ADF（自動原稿送り装置）では、キャリアシート（市販品）はお使いになれません。



注意

コピーについて

法律によりコピーが禁じられている物があります。以下のような物のコピーには注意してください。

- 法律で禁止されている物（絶対にコピーしないでください）
 - 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債、地方債
 - 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
 - 未使用の郵便切手やハガキ（日本郵便株式会社製 通常郵便葉書）
 - 政府発行の印紙および酒税法や物品税法で規定されている証券類
- 著作権のある物
 - 著作権の対象となっている著作物を、個人的に限られた範囲内での使用目的以外でコピーすることは禁止されています。
- その他の注意を要する物
 - 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
 - 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類

原稿をセットする

DCP-L2540DWの場合、ADF（自動原稿送り装置）または、原稿台ガラスに原稿をセットします。原稿の種類や形状に応じてどちらかを選択してください。DCP-L2520Dの場合、原稿台ガラスに原稿をセットします。セットできる原稿については、⇒33ページ「原稿セットで注意すること」、⇒ユーザーズガイド 応用編「必要なときに確認してほしいこと」を参照してください。

補足

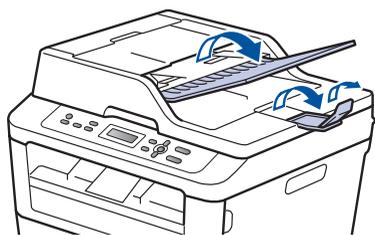
原稿台ガラスやスキャナー読み取り部が汚れていると、印刷品質に影響することがあります。原稿台ガラスやスキャナー読み取り部の清掃については、⇒49ページ「原稿台ガラスとスキャナー読み取り部を清掃する」を参照してください。

ADF（自動原稿送り装置）にセットする （DCP-L2540DWのみ）

原稿は一度に35枚までセットできます。ADFで読み取ることができる原稿サイズは以下のとおりです。

- 長さ：147.3～355.6mm
- 幅：147.3～215.9mm
- 用紙坪量：64～90g/m²

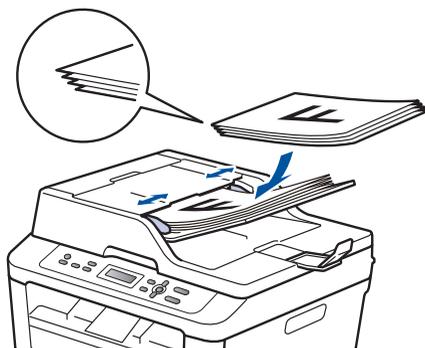
1 原稿トレイと原稿ストッパーを開ける



2 紙づまりを防ぐため、原稿をよくさばく

3 原稿の読み取る面を上にしてイラストのように原稿の先端をずらし、原稿の先端が軽く当たり、宛先入力画面が表示されるまで差し込む

原稿ガイドは原稿の幅に合わせます。



原稿台ガラスにセットする

原稿は1枚ずつセットします。本または厚い原稿なども原稿台にセットします。

原稿台で読み取ることができる原稿サイズは以下のとおりです。

- ・長さ：最大300.0mm
- ・幅：最大215.9mm
- ・重さ：2.0kg

！重要

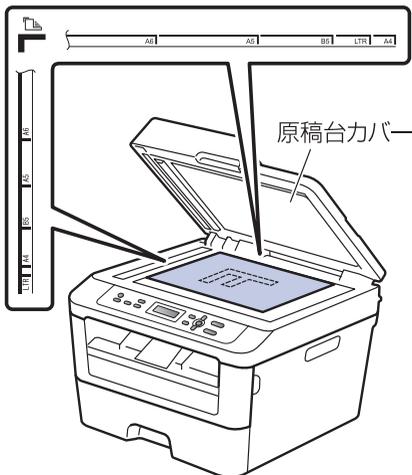
本や厚みのある原稿のときには、原稿台カバーをていねいに閉じてください。また、上からあまり強く押さないでください。

注意

原稿台カバーは必ず閉じてからコピー、またはスキャンをしてください。開いたままですと画像が黒くなる場合があります。

1 原稿台カバーを持ち上げる

2 原稿ガイド左奥に合わせて、原稿の読み取る面を下にセットする



3 原稿台カバーを閉じる

本や厚みのある原稿のときは、原稿台カバーを無理に閉じずに軽く押さえてください。



コピーの基本

コピーの流れ

基本的なコピー操作の流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1 原稿をセットする

原稿をセットするには以下の2つの方法があります。

- **ADF（自動原稿送り装置）にセットする（DCP-L2540DW のみ）**

複数枚数の原稿をセットして、自動的に連続してコピーできます。

原稿が正しくセットされると、液晶ディスプレイに【原稿セットOK】と表示されます。

- **原稿台ガラスにセットする**

1枚ずつ原稿を読み取ります。本や厚みのある原稿などもコピーできます。

ADF（自動原稿送り装置）に原稿がないことを確認してください。

⇒33ページ「原稿セットで注意すること」、⇒ユーザーズガイド 応用編「必要なときに確認してほしいこと」

STEP 2 部数を入力する

部数（1～99）を<▲>または<▼>で入力します。



STEP 3 コピー設定をする

必要に応じてコピーの仕上がりかたを設定します。

⇒38ページ「コピー設定について」

● コピーの出力形式を設定したいとき

■ソートコピー ⇒39ページ「1部ごとにコピーする〔ソートコピー〕」

■両面コピー ⇒40ページ「両面コピーをする」

■レイアウトコピー (N in 1コピー) ⇒41ページ「複数の原稿を1枚にまとめてコピーする〔レイアウトコピー (N in 1コピー)〕」

■2 in 1IDコピー ⇒44ページ「2 in 1 IDコピーをする」

● コピーの倍率を変更したいとき

■拡大・縮小コピー ⇒39ページ「拡大・縮小コピーをする」

● コピーの質を調整したいとき

■画質 ⇒42ページ「画質を設定する」

■明るさ ⇒43ページ「明るさを設定する」

■コントラスト ⇒43ページ「コントラストを設定する」

● コピーで使用する記録紙を節約したいとき

■記録紙節約 ⇒41ページ「複数の原稿を1枚にまとめてコピーする〔レイアウトコピー (N in 1コピー)〕」



STEP 4 設定した内容を確認する

設定した内容を液晶ディスプレイで確認します。

①	②	①：設定したコピーモード
③	④	②：コピー枚数
⑤		③：倍率
		④：コントラスト
		⑤：画質

スタックコピー 部数:01
100% □□■□□ 自動



STEP 5 スタートする

● ADF (自動原稿送り装置) からコピーするとき (DCP-L2540DW のみ)

<スタート>を押します。

正しく原稿がセットされていない場合は、原稿台ガラスの読み取りがスタートします。

● 原稿台ガラスからコピーするとき

<スタート>を押します。

ポイント

コピーを途中で中止したいとき
<停止/終了>を押します。

コピー設定について

必要に応じて、コピーの仕上げに関する設定を行います。
 設定には「自分がコピーするときだけ一時的に設定するもの」と「設定内容を保存していつでも設定した内容でコピーするもの」の2種類があります。

分類	機能	操作の入り口		参照
		一時的な設定	保存する設定	
倍率	拡大/縮小	<オプション>→ 【拡大/縮小】	—	⇒39ページ「拡大・縮小コピーをする」
出力形式	ソートコピー	<オプション>→ 【スタック/ソート コピー】 →【ソートコピー】	—	⇒39ページ「1部ごとにコピーする〔ソートコピー〕」
	両面コピー	DCP-L2520D <両面> DCP-L2540DW <オプション>→ 【両面印刷】	—	⇒40ページ「両面コピーをする」
	レイアウトコピー	<オプション>→ 【レイアウト コピー】 → レイアウト	—	⇒41ページ「複数の原稿を1枚にまとめてコピーする〔レイアウト コピー (N in 1 コピー)〕」
	2 in 1 ID コピー	<2in1 (ID)コピー>	<メニュー>→【コピー】 →【IDコピー】	⇒44ページ「2 in 1 ID コピーをする」
質	画質	<オプション>→ 【コピー画質】	<メニュー>→【コピー】 →【コピー画質】	⇒42ページ「画質を設定する」
	明るさ	<オプション>→ 【明るさ】	<メニュー>→【コピー】 →【明るさ】	⇒43ページ「明るさを設定する」
	コントラスト	<オプション>→ 【コントラスト】	<メニュー>→【コピー】 →【コントラスト】	⇒43ページ「コントラストを設定する」

拡大・縮小コピーをする

倍率を変えてコピーすることができます。

- 1 原稿をセットする
- 2 <▲>または<▼>を押して部数を入力する
- 3 <オプション>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【拡大/縮小】を選択し、<OK>を押す
- 5 <▲>または<▼>を押して倍率を選択し、<OK>を押す
【カスタム (25-400%)】を選択したときは、<▲>または<▼>で倍率 (25%~400%) を入力して<OK>を押してください。
- 6 <スタート>を押す

補足

原稿によっては画像が欠ける場合があります。

1部ごとにコピーする 【ソートコピー】

コピーした記録紙を1部ごとにまとめて、ページ順に並べて出力します。



ソートコピー

- 1 原稿をセットする
- 2 <▲>または<▼>を押して部数を入力する
- 3 <オプション>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【スタック/ソートコピー】を選択し、<OK>を押す
- 5 <▲>または<▼>を押して【ソートコピー】を選択し、<OK>を押す
- 6 <スタート>を押す

原稿を原稿台ガラスにセットしている場合は<▲>を押して、次の原稿をセットした後、<OK>を押します。
この操作を繰り返し、最後の原稿を読み取ったら、<▼>を押します。

補足

原稿の読み込み中に【メモリがいっぱいです】と表示されたときは⇒69ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージ一覧)」を参照してください。

両面コピーをする

片面2枚の原稿を両面1枚にコピーすることができます。DCP-L2540DWの場合、両面コピーはADF（自動原稿送り装置）から原稿送りさせることをお勧めします。

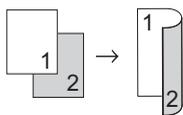
両面印刷ができる記録紙は、A4サイズ（60g/m²～105g/m²）のみです。

補足

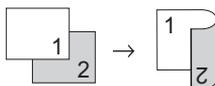
両面原稿を片面2枚や両面1枚にコピーすることはできません。

片面→両面 長辺縦じ原稿

縦

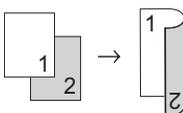


横

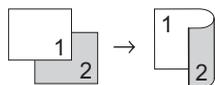


片面→両面 短辺縦じ原稿

縦



横



1 原稿をセットする

2 <▲>または<▼>を押して部数を入力する

3 両面コピーモードにする

DCP-L2520Dの場合

1 <両面>を押す

DCP-L2540DWの場合

1 <オプション>を押す

2 <▲>または<▼>を押して【両面印刷】を選択し、<OK>を押す

4 <▲>または<▼>を押して両面コピーの方法を選択し、<OK>を押す

5 <スタート>を押す

原稿を原稿台ガラスにセットしている場合は<▲>を押して、次の原稿をセットした後、<OK>を押します。

この操作を繰り返し、最後の原稿を読み取ったら、<▼>を押します。

複数の原稿を1枚にまとめてコピーする 【レイアウトコピー (N in 1コピー)】

2枚または4枚の原稿を1枚にコピーすることができます。

コピーのしかたは以下の種類から選択できます。

〔補足〕

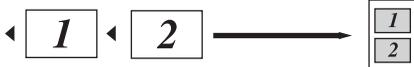
2 in 1 IDコピーの場合は、⇒44ページ「2 in 1 IDコピーをする」を参照してください。

ADF (自動原稿送り装置) の場合 (DCP-L2540DWのみ)

【2in1 (縦長)】



【2in1 (横長)】



【4in1 (縦長)】



【4in1 (横長)】



原稿台ガラスの場合

【2in1 (縦長)】



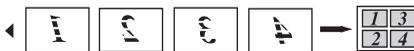
【2in1 (横長)】



【4in1 (縦長)】



【4in1 (横長)】



1 原稿をセットする

2 <▲>または<▼>を押して部数を入力する

3 <オプション>を押す

4 <▲>または<▼>を押して 【レイアウトコピー】選択し、<OK> を押す

5 <▲>または<▼>を押してレイアウト を選択し、<OK>を押す

6 <スタート>を押す

原稿を原稿台ガラスにセットしている場合は<▲>を押して、次の原稿をセットした後、<OK>を押します。

この操作を繰り返し、最後の原稿を読み取ったら、<▼>を押します。

〔補足〕

- レイアウトコピー (N in 1コピー) では、拡大/縮小機能は使えません。
- 記録紙のサイズは「A4」または「USレター」がセットされていることを確認してください。

画質を設定する

【コピー画質】の設定を変更します。画質は以下のの中から選択することができます。

- 【自動】：
自動的に画質を調整します。
- 【テキスト】：
薄い文字をはっきりと印刷します。
- 【写真】：
グラデーションをきれいに印刷します。
- 【レシート】：
レシートの文字をきれいに印刷します。

一時的に設定する

一時的に画質を変えてコピーすることができます。

- 1 原稿をセットする
- 2 <▲>または<▼>を押して部数を入力する
- 3 <オプション>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【コピー画質】を選択し、<OK>を押す
- 5 <▲>または<▼>を押して画質を選択し、<OK>を押す
- 6 <スタート>を押す

設定内容を保存する

ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

- 1 <メニュー>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【コピー】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【コピー画質】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>で画質を選択して、<OK>を押す
<OK>を押すと、設定した内容が保存されません。
- 5 <停止/終了>を押す

明るさを設定する

明るさを5段階で調整することができます。

一時的に設定する

一時的に明るさを変えてコピーすることができます。

- 1 原稿をセットする
- 2 <▲>または<▼>を押して部数を入力する
- 3 <オプション>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【明るさ】を選択し、<OK>を押す
- 5 <▲>または<▼>を押して明るさを
選択し、<OK>を押す
<▲>を押すと明るくなり、<▼>を押すと暗
くなります。
- 6 <スタート>を押す

設定内容を保存する

ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

- 1 <メニュー>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【コピー】
を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【明るさ】
を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>で明るさを選択し、
<OK>を押す
<▲>を押すと明るくなり、<▼>を押すと暗
くなります。
- 5 <停止/終了>を押す

コントラストを設定する

コントラストを5段階で調整することができます。

一時的に設定する

一時的にコントラストを変えてコピーすることができます。

- 1 原稿をセットする
- 2 <▲>または<▼>を押して部数を入力する
- 3 <オプション>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して
【コントラスト】を選択し、<OK>を
押す
- 5 <▲>または<▼>を押してコントラ
ストを選択し、<OK>を押す
- 6 <スタート>を押す

設定内容を保存する

ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

- 1 <メニュー>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【コピー】
を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【コント
ラスト】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>でコントラストを
選択し、<OK>を押す
<OK>を押すと、設定した内容が保存されま
す。
- 5 <停止/終了>を押す

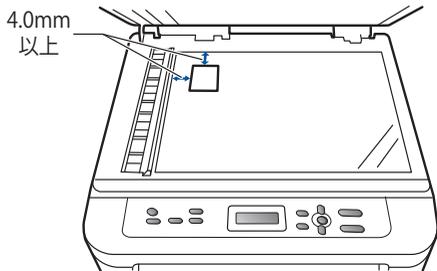
2 in 1 IDコピーをする

IDカードや身分証明書などカードサイズの表裏を、そのサイズのままコピーすることができます。原稿は原稿台ガラスにセットしてください。ADF（自動原稿送り装置）からコピーはできません。



IDカードや身分証明書などの個人情報の取り扱いには、十分注意してください。

- 1 <2in1 (ID) コピー>を押す
- 2 原稿台ガラスの左側に、裏向きにしてコピーするカードをおく
イラストのように、原稿台ガラスの左側に、端から4.0mm以上空けてカードをセットしてください。
- 3 <▲>または<▼>を押して部数を入力する
- 4 <スタート>を押す
スキャンされると、液晶ディスプレイに【IDカードを裏返してください】と表示されます。
- 5 原稿台ガラスのカードを裏返して<スタート>を押す



設定内容を保存する

2in1IDコピーをするときの、【コピー画質】、【明るさ】、【コントラスト】、【2in1/1in1】の項目を設定できます。ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

- 1 <メニュー>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【コピー】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【IDコピー】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して変更する項目を選択し、<OK>を押す
- 5 <▲>または<▼>を押して設定を選択し、<OK>を押す
手順4、手順5を繰り返して、変更する項目をすべて設定する
- 6 <停止/終了>を押す

プリントの基本

プリントの流れ

コンピューターからプリントする操作の流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1 準備する (プリンタードライバーのインストール)

付属のCD-ROMの中にあるプリンタードライバーをインストールします。(Windows®のみ)※

※Macintoshのプリンタードライバーは、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (<http://support.brother.co.jp/>)から、ダウンロードしてください。

⇒かんたん設置ガイド

⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク

STEP 2 コンピューターで印刷を選択する

アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。

⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク

STEP 3 プリンターを選択する

[印刷] ダイアログボックスで本製品のプリンター名を選択します。

STEP 4 印刷内容を設定する

[印刷設定] ダイアログボックスで印刷の詳細を設定し、[OK] をクリックします。

用紙サイズ、印刷の向き、部数、用紙種類、解像度、レイアウト、両面印刷/小冊子印刷、給紙方法などを設定します。

⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク

STEP 5 プリントを開始する

[印刷] をクリックします。

スキヤンの基本

スキヤンの流れ

原稿をコンピューターに読み込みます。スキヤンには、操作パネルからスキヤンする方法とコンピューターからスキヤンする方法があります。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1 準備する（スキヤナードライバーのインストール、ネットワーク設定）

スキヤンする前に以下の2つを準備します。すでに準備が終了している場合は、STEP 2から操作してください。

● スキヤナードライバーをインストールする

付属のCD-ROMの中にあるスキヤナードライバーをインストールします。

⇒かんたん設置ガイド

⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク

● ネットワークを設定する（DCP-L2540DWのみ）

ネットワークプリンターとして使用している場合は、ネットワークの設定は終了しています。

まだネットワークの設定が終了していない場合は、本製品にTCP/IPを設定します。

⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク

STEP 2 スキヤンのしかたを決める

スキヤンの目的や特徴によって、スキヤンのしかたが異なります。ご都合に応じて、最適なスキヤン方法を決めてから操作を始めてください。

⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク

STEP 3 原稿をセットする

原稿をセットするには以下の2つの方法があります。

● ADF（自動原稿送り装置）にセットする（DCP-L2540DWのみ）

複数枚数の原稿をセットして、自動的に連続してスキヤンできます。

● 原稿台ガラスにセットする

1枚ずつ手でスキヤンします。本や厚みのある原稿などもスキヤンできます。

⇒33ページ「原稿セットで注意すること」、⇒ユーザーズガイド 応用編「必要なときに確認してほしいこと」

●操作パネルからスキャンする

以降の操作の詳細は、以下を参照してください。
⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク

STEP 4 スキャンモードに切り替える

操作パネルの<スキャン>を押してスキャンモードに切り替えます。

スキャン操作を行う場合には、必ずスキャンモードになっていることを確認してください。

STEP 5 スキャンの機能を選択する

機能を選択します。

- ・ OCR
- ・ ファイル
- ・ イメージ
- ・ Eメール添付
- ・ Webサービス※

※ Windows Vista® SP2以降、Windows® 7またはWindows® 8のみ

STEP 6 保存先/送信先を選択する

- ・ スキャンしたデータの保存先/送信先を選択します。USB接続の場合は保存先の選択は必要ありません。
- ・ 必要に応じて、画質などを設定します。

STEP 7 スキャンを開始する

<スタート>を押します。

●コンピューターからスキャンする

以降の操作の詳細は、以下を参照してください。
⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク

STEP 4 アプリケーションでスキャンを選択する

アプリケーション側でスキャンボタンまたはスキャンメニューを選択します。

STEP 5 スキャンの詳細を設定する

ダイアログボックスで、解像度や明るさ、画像の種類などスキャンの詳細を設定します。

STEP 6 スキャンを開始する

ダイアログボックスでスキャン開始を指示します。

3 日常のお手入れ

定期メンテナンス

以下の部品を定期的に清掃することをおすすめします。

- ・記録紙トレイ
- ・原稿台ガラス
- ・ドラムユニット
- ・コロナワイヤー
- ・給紙ローラー

⚠ 警告



- ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。また、火気のある場所に保管しないでください。トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。



- 本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。可燃性スプレーの例は以下のとおりです。
 - ・ほこり除去スプレー
 - ・殺虫スプレー
 - ・アルコールを含む除菌、消臭スプレー
 - ・アルコールなどの有機溶剤や液体など

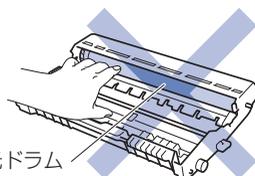
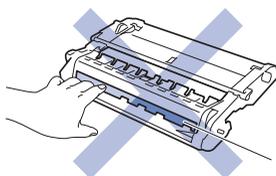
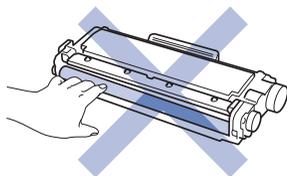
- トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

! 重要

- 中性洗剤を使ってください。シンナーやベンジンを湿した布で拭かないでください。
- アンモニアの成分を含んでいる洗剤は使わないでください。
- 操作パネルはアルコールを湿した布で拭かないでください。操作パネルにひびが入ったり、パネル上の印刷が消えたりすることがあります。
- 印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレーの部分には触れないようしてください。

<トナーカートリッジ>

<ドラムユニット>



感光ドラム

- ドラムユニットやトナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- 感光ドラムの表面は指で触れないでください。
- ドラムユニットの取り扱いには細心の注意を払ってください。

本製品は柔らかい布で軽く拭いてください。

原稿台ガラスとスキャナー読み取り部を清掃する

いつもきれいな画質を得るためにスキャナーの清掃を行ってください。スキャナーが汚れていると、そのまま画質の汚れとなって送信やコピーがされます。送信やコピーで黒っぽくなったり、細い線が入るときには、スキャナーを清掃してください。

補足

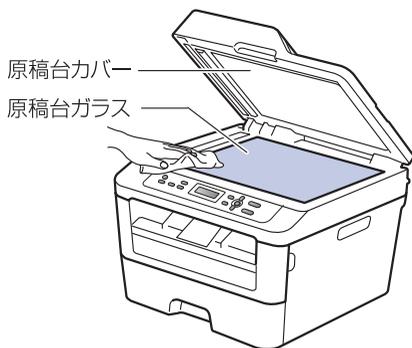
清掃には水やぬるま湯を含ませた柔らかい布を固く絞ってご使用ください。

ADF（自動原稿送り装置）と原稿台ガラスを清掃する（DCP-L2540DW）

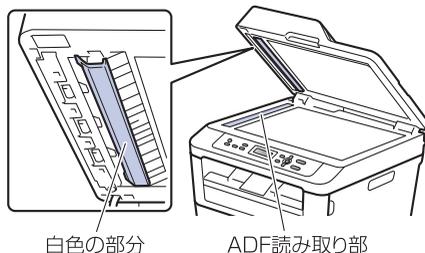
1 本製品の **●** を長押ししてオフにする

2 原稿台カバーを開ける

3 原稿台ガラスと原稿台カバーを拭く

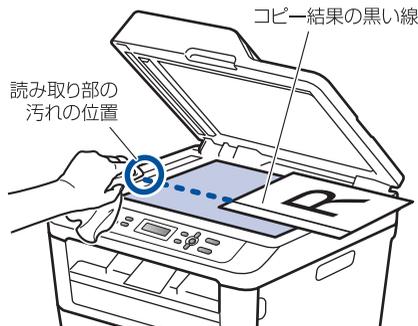


4 原稿台カバー（白色の部分）と ADF 読み取り部を拭く



注意

■コピーで黒く細い線が入るときには、ADF 読み取り部の清掃を行ってください。非常に細かい汚れ（ボールペンのインクや修正液など）が付着している場合がありますので、ていねいに拭いてください。



■汚れが見えない場合は、ADF 読み取り部のガラスを手で触れて汚れの位置を確認し、水やぬるま湯を含ませた柔らかい布で念入りに拭いてください。最後にADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしてコピーし、黒い線が消えたか確認してください。

5 原稿台カバーを閉じる

6 本製品の **●** を押してオンにする

原稿台ガラスを清掃する (DCP-L2520D)

- 1 本製品の  を長押ししてオフにする
- 2 原稿台カバーを開ける
- 3 原稿台ガラスと原稿台カバーを拭く



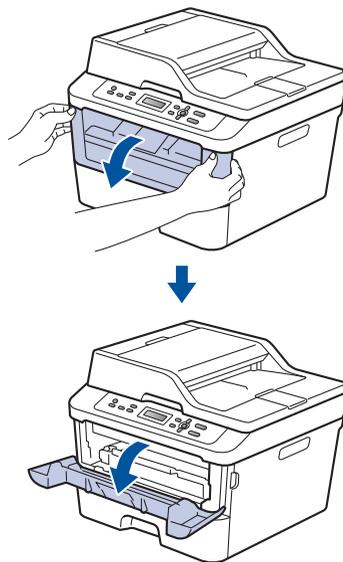
- 4 原稿台カバーを閉じる
- 5 本製品の  を押してオンにする

コロナワイヤーの清掃

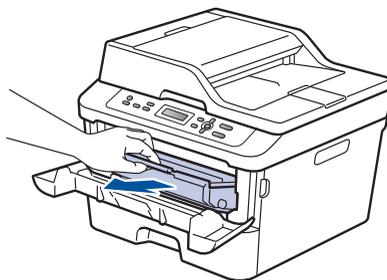
コロナワイヤーが汚れていると、印刷された画像が黒っぽく汚れたり、垂直の線が入ることがあります。印刷したページに汚れが入る場合は、コロナワイヤーを清掃してください。

- 1 本製品の電源がオンになっていることを確認する
電源がオフの場合は  を押してオンにします。

- 2 フロントカバーを開ける

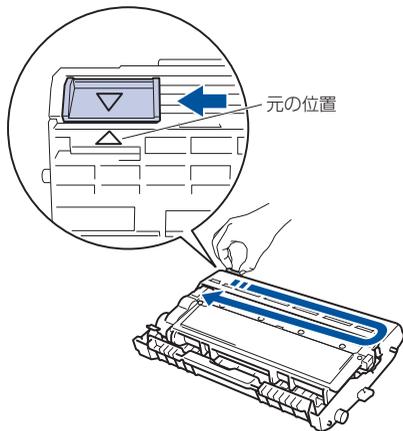


- 3 ドラムユニットを取り出す



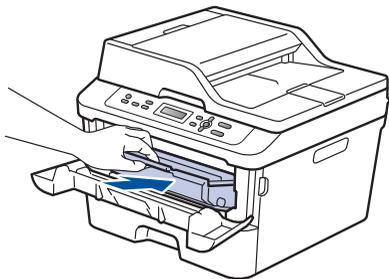
4 清掃する

- 1 緑色のつまみを2~3回復させ、ドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃する
- 2 緑色のつまみを元の位置(▲)に戻す
元の位置に戻っていないと、印刷した記録紙に縦縞が入る場合があります。



5 元の状態に戻す

- 1 ドラムユニットを戻す



- 2 フロントカバーを閉じる

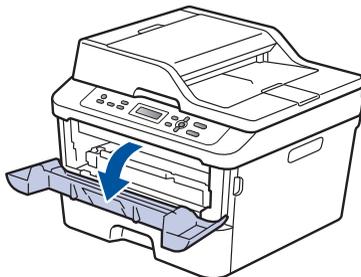
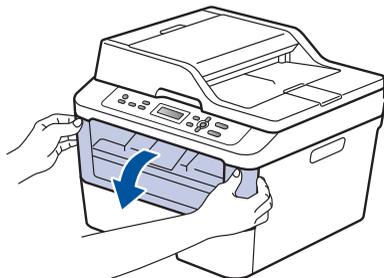
ドラムユニットの清掃

印刷したページに約94mm 間隔で規則的な汚れが見つかったときは、ドラムユニットの清掃が必要です。

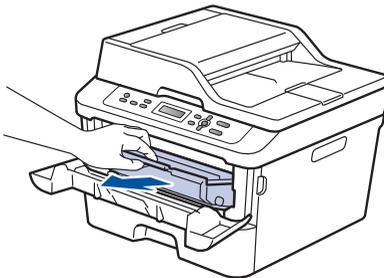
- 1 本製品の電源ボタンを長押ししてオフにする

2 ドラムユニットを取り出す

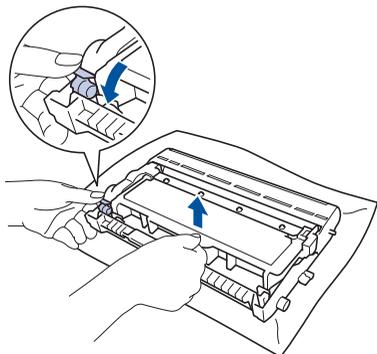
- 1 フロントカバーを開ける



- 2 ドラムユニットを取り出す

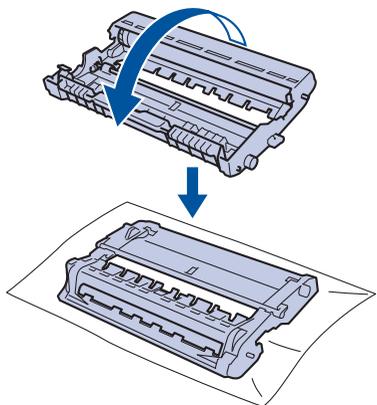


- 3 緑色のロックレバーを押し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す



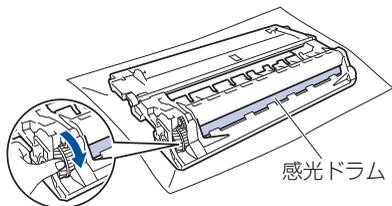
3 清掃する

- 1 ドラムユニットを裏返す

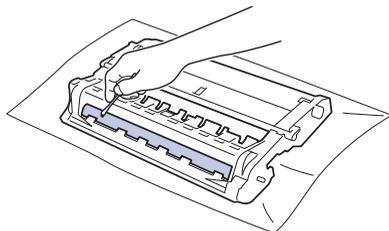


- 2 感光ドラムの汚れの場所を特定する

ドラムユニットの端を手前にゆっくり回しながら、感光ドラムの汚れの場所を手前にします。



- 3 感光ドラムの表面に付いた汚れや付着物を綿棒で拭き取る



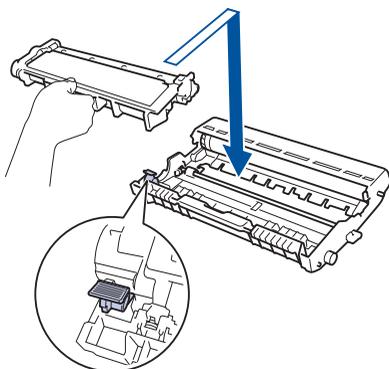
注意

- 感光ドラムの表面を尖ったものでふかないでください。
- 電動器具は使用しないでください。

- 4 ドラムユニットを裏返す

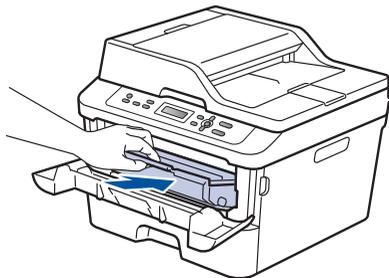
- 5 トナーカートリッジがロックされるようにドラムユニットに取り付ける

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロックレバーが元の位置に戻ります。



6 元の状態に戻す

- 1 ドラムユニットを戻す



- 2 フロントカバーを閉じる

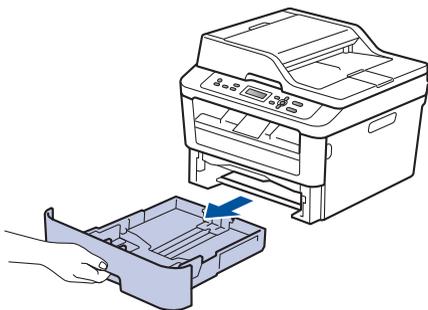
7 本製品の電源ボタンを押してオンにする

給紙ローラーの清掃

給紙ローラーが汚れていると、記録紙を正常に給紙しないことがあります。その場合は、以下の手順で給紙ローラーを清掃してください。

- 1 本製品の電源ボタンを長押ししてオフにする

- 2 記録紙トレイを完全に引き出す

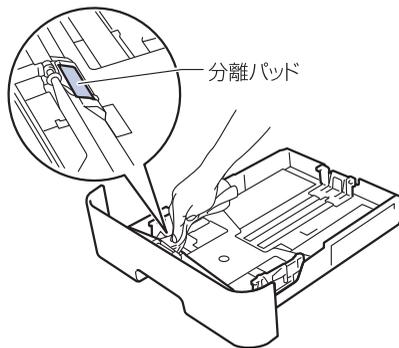


- 3 記録紙トレイから記録紙を取り出す

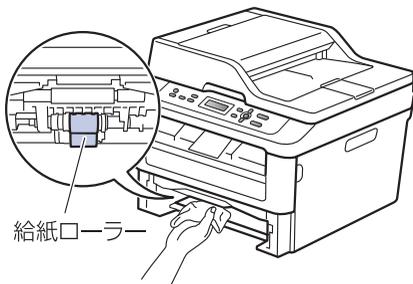
記録紙トレイ内につまった記録紙がある場合は取り除いてください。

4 清掃する

- 1 水またはぬるま湯に浸した柔らかい布を固く絞り、記録紙トレイ内の分離パッドを拭く



- 2 本製品内部にある給紙ローラー(2つ)を拭く

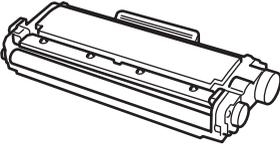
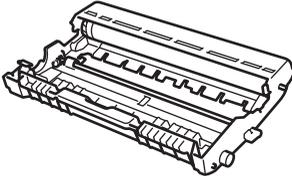


- 5 記録紙をセットして、記録紙トレイを本製品に戻す

- 6 本製品の電源ボタンを押してオンにする

消耗品の交換

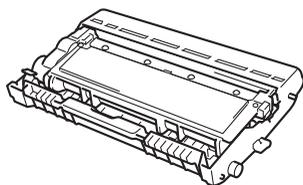
消耗品

トナーカートリッジ TN-28J	ドラムユニット DR-23J
	
⇒59ページ	⇒62ページ

トナーカートリッジとドラムユニットについて

注意

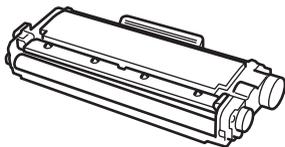
本製品では、画像を作成するドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けて使用する仕組みになっています。トナーの残量がなくなったり、ドラムユニットが寿命により使用できなくなったりしたときには、必ず分離して、使用できなくなった部品のみを廃却し交換してください。



ドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けた状態

トナーカートリッジ

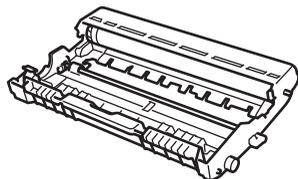
型番、印刷可能枚数については以下の表を参照してください。



印刷するための粉末（トナー）が入っています。

ドラムユニット

型番：DR-23J



トナーを記録紙に写すユニットです。

	型番	印刷可能枚数
付属トナーカートリッジ	—	約700枚
標準トナーカートリッジ	TN-28J	約2,600枚

印刷可能枚数はJIS X 6931 (ISO/IEC 19752) 規格に基づく公表値を満たしています。

(JIS X 6931 (ISO/IEC 19752) とはモノクロ電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)

交換のしかたについては、⇒59ページ「トナーカートリッジの交換」、または⇒62ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法

お近くの家電量販店で取り扱っておりますが、弊社直販サイトのダイレクトクラブでもご購入できます。インターネット、電話またはご注文シートのFAXにてご注文いただくことができます。

●インターネットからのご注文

ブラザーダイレクトクラブ

<http://direct.brother.co.jp/>



●お電話でのご注文

フリーダイヤル：☎0120-118-825

(土・日・祝日、長期休暇を除く9時～12時、13時～17時)

●FAXでのご注文

ご注文シートをダイレクトクラブまでFAXしてください。

FAX番号：052-825-0311

トナーカートリッジとドラムユニット交換時の注意

警告



- ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。
また、火気のある場所に保管しないでください。
トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。



- トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

注意

- トナーが飛び散ることがありますので、目に入ったりしないように注意してください。
- 誤ってトナーが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

重要

- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- 使用済みのトナーカートリッジにはトナーの粉が残っている場合があるので、取り扱いには注意してください。
- ドラムユニットを直射日光や過度の室内光が当たる場所に長時間放置しないでください。ドラムユニットが損傷することがあります。
- トナーカートリッジは、印刷品質を保证するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。⇒ 55 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、本製品の保証が無効になります。
- ドラムユニットは、印刷品質を保证するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。⇒ 55 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。純正品以外のドラムユニットを使用した場合、本製品の保証が無効になります。
- ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- 新しいトナーカートリッジの保護カバーを取り外した後、トナーカートリッジをドラムユニットに取り付けてください。

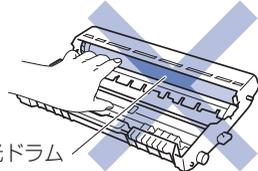
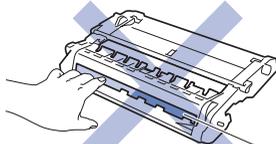
！重要

- 印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレーの部分には触れないようしてください。

<トナーカートリッジ>



<ドラムユニット>



- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正のドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。

注意

- トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。
- 使用済みのトナーカートリッジを廃棄するときは、アルミニウムバッグ[※]に入れ、しっかりと封をして、粉末がカートリッジからこぼれないようにしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒21ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。
- ドラムユニットは本製品に取り付ける直前に開封してください。
- 使用済みのドラムユニットを廃棄するときは、プラスチックバッグ[※]に入れ、しっかりと封をして、粉末がドラムユニットからこぼれないようにしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒21ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。

※ 新品のトナーカートリッジ、またはドラムユニットが入っていた袋をご利用ください。

トナーカートリッジの交換

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。⇒21ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。

補足

- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正ドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- トナーカートリッジを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをおすすめします。詳しくは⇒48ページ「定期メンテナンス」を参照してください。

まもなくトナーカートリッジ交換のメッセージ

本製品はトナーカートリッジの寿命を検知し、交換時期が近づくとき液晶ディスプレイに以下のメッセージが表示されます。

まもなくトナー交換

補足

- 液晶ディスプレイに【まもなくトナー交換】のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジの交換時期が近づいています。新しいトナーカートリッジを購入し、【トナー交換】と表示される前に準備しておいてください。
- 印刷結果がかすれる場合は、新しいトナーカートリッジに交換してください。トナーカートリッジの交換方法は、⇒60ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。

トナーカートリッジ交換のメッセージ

さらに使い続けると液晶ディスプレイに以下のメッセージが表示されます。

トナー交換

一度この表示になるとトナーカートリッジを交換しないと印刷やコピーができなくなります。新しいトナーカートリッジに交換してください。

補足

お近くでトナーカートリッジが手に入らないときは、⇒56ページ「トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法」を参照してください。

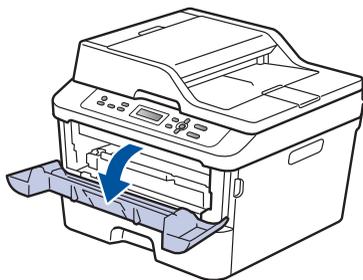
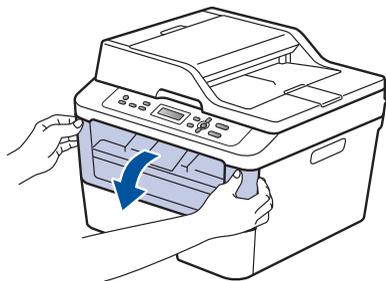
トナーカートリッジを交換する

1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

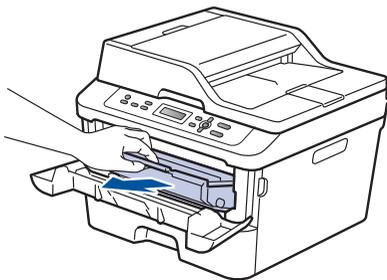
電源がオフの場合は、 を押してオンにします。

2 トナーカートリッジを取り出す

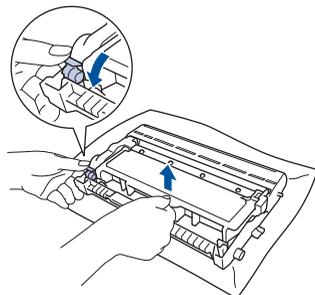
1 フロントカバーを開ける



2 ドラムユニットを取り出す



3 緑色のロックレバーを押し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す



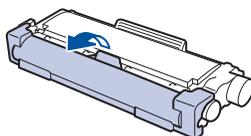
3 交換する

1 新しいトナーカートリッジを開封する

注意

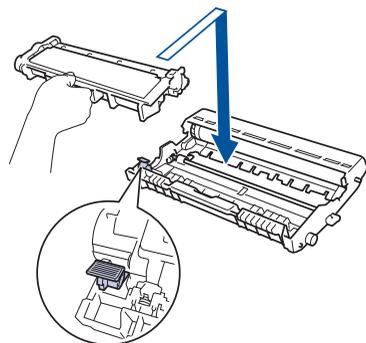
トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。

2 保護カバーを取り除く

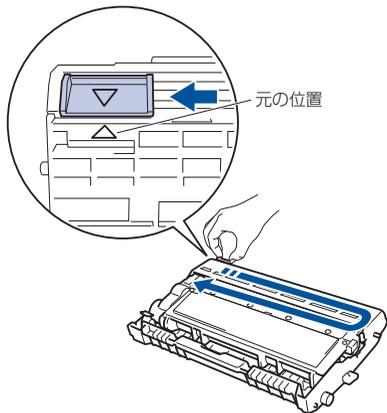


3 トナーカートリッジがロックされるようにドラムユニットに取り付ける

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロックレバーが元の位置に戻ります。



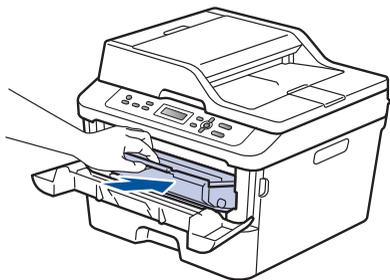
4 緑色のつまみを2~3回復させ、ドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃する



5 緑色のつまみを元の位置(▲)に戻す 元の位置に戻っていないと、印刷した記録紙に縦縞が入る場合があります。

4 元の状態に戻す

1 ドラムユニットを戻す



2 フロントカバーを閉じる

注意

液晶ディスプレイに【お待ちください】と表示されますので、そのままお待ちください。途中で本製品の電源をオフにしたり、フロントカバーを開けたりすると、新しいトナーを検知できない場合があります。

トナーカートリッジ交換メッセージ設定

●初期設定(ストップモード)

トナーが寿命になると液晶ディスプレイに【トナー交換】と表示されて印刷が止まります。一度このメッセージが表示されるとトナーカートリッジを交換しない限り印刷ができなくなります。新しいトナーカートリッジに交換してください。

〔補足〕

お近くでトナーカートリッジが手に入らないときは、⇒56ページ「トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法」を参照してください。

●連続印刷設定

連続印刷設定をすると、【トナー交換】と表示されても、そのまま印刷し続けることができます。

1 <メニュー>を押す

2 <▲>または<▼>を押して【基本設定】を選択し、<OK>を押す

3 <▲>または<▼>を押して【トナー継続使用】を選択し、<OK>を押す

4 <▲>または<▼>を押して【オン】を選択し、<OK>を押す

5 <停止/終了>を押す

〔補足〕

- 連続印刷設定は、印刷が薄くなる場合があります。
- 連続印刷設定は、印刷保証できません。
- トナーカートリッジを交換すると、初期設定に戻ります。

ドラムユニットの交換

本製品は、ドラムの回転数によってドラムユニットの交換時期が決定され、あらかじめ設定されている回転数に達すると、液晶ディスプレイにドラムユニットの交換をお知らせするメッセージが表示されます。印刷を続けることもできますが、印刷品質が低下します。

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは⇒21 ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。

補足

- ドラムユニットの交換時期に影響する要因は、温度や湿度、記録紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニットの交換周期は約 12,000 枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこれよりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- ドラムユニットを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをおすすめします。
⇒48ページ「定期メンテナンス」を参照してください。
- お近くでドラムユニットが手に入らないときは、⇒56 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法」を参照してください。

ドラムユニットエラーのメッセージ

【ドラム お手入れ】のメッセージが表示されたときは、コロナワイヤーが汚れています。コロナワイヤーの清掃をしてください。⇒50ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。

コロナワイヤーの清掃をしても、【ドラム お手入れ】の表示が消えない場合は、新しいドラムユニットを購入し、交換してください。

⇒63ページ「ドラムユニットを交換する」を参照してください。

ドラム お手入れ

まもなくドラムユニット交換のメッセージ

【まもなくドラム交換】のメッセージが表示されたときは、ドラムユニットの交換時期が近づいています。新しいドラムユニットを購入し、【ドラム交換】と表示される前に準備しておいてください。

まもなくドラム交換

補足

しばらくの間はドラムユニットを交換せずに継続して印刷できることもありますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいドラムユニットを購入し、交換することをおすすめします。

ドラムユニット交換のメッセージ

【ドラム交換】のメッセージが表示されたときは、ドラムユニットの交換が必要です。

ドラム交換

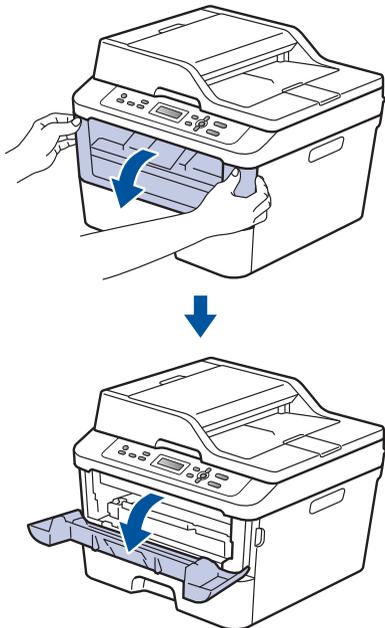
ドラムユニットを交換する

新しいドラムユニットに交換した場合は、ドラムユニットのカウンターをリセットする必要があります。

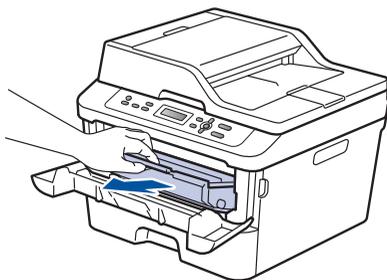
1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

電源がオフの場合は、 を押してオンにします。

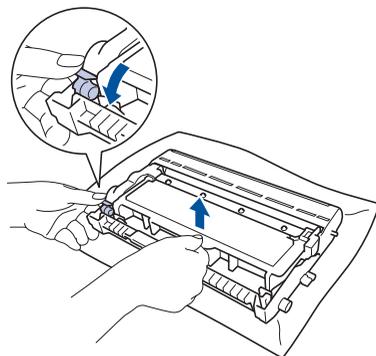
2 フロントカバーを開ける



3 ドラムユニットを取り出す

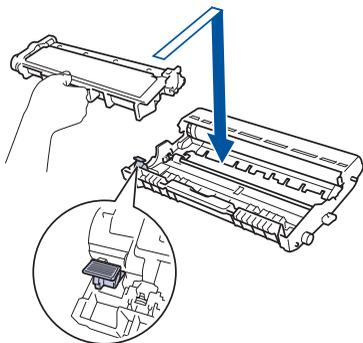


4 緑色のロックレバーを押し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す



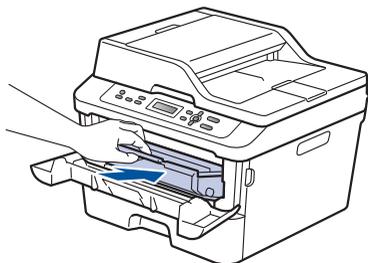
5 交換する

- 1 新しいドラムユニットを開封する
- 2 トナーカートリッジを新しいドラムユニットに取り付ける
正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロックレバーが元の位置に戻ります。



6 元の状態に戻す

- 1 ドラムユニットを戻す



- 2 フロントカバーを閉じる

ドラムユニットのカウンターリセット

ドラムユニットを交換したときは、以下の手順に従ってドラムユニットのカウンターをリセットしてください。

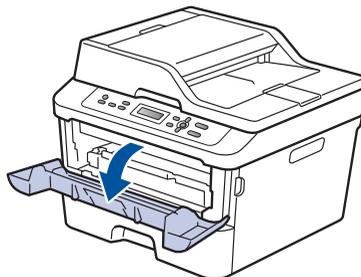
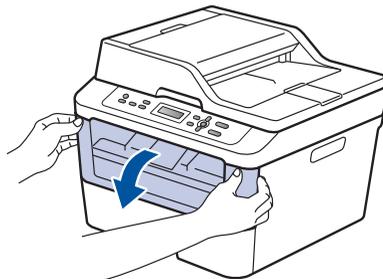
1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

電源がオフの場合は、 を押してオンにします。

2 本製品が待機状態であることを確認する

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されているときは、<停止/終了>を押して待機状態にしてください。

3 フロントカバーを開ける



4 <OK>を長押しして【ドラム交換しましたか?】と表示されたら<▲>を押す

5 フロントカバーを閉じる

注意

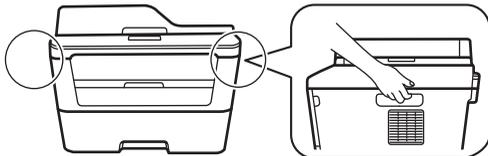
トナーカートリッジのみを交換した場合は、ドラムユニットのカウンターをリセットしないでください。

本製品を再梱包するときは

本製品を引越しなどで移動させるときには、購入時に梱包されていた箱や部品を使って再梱包します。以下に再梱包する手順を説明します。

⚠ 警告

- 本製品を移動するときは、図のように本製品の取っ手を持ってください。本製品の底面を持って運ばないでください。



⚠ 注意

再梱包を行う場合は、前もって電源をオフにし、本製品内部を十分に冷ましてください。

! 重要

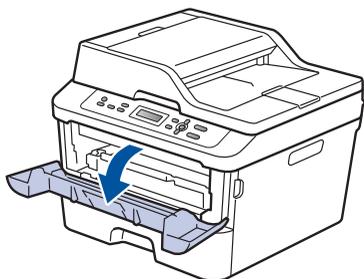
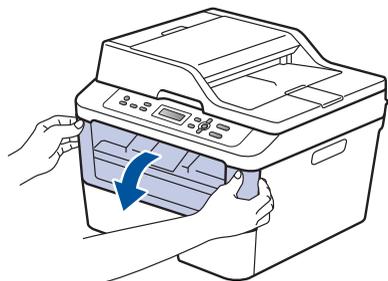
- 輸送中の破損を防ぐために、お買い上げ時に使用されていた梱包材を使用して、お買い上げ時の状態に再梱包してください。お買い上げ時に使用されていた梱包材は、開梱時に捨てずに大切に保管しておいてください。
- 本製品には、相応の輸送保険を掛けてください。

1 本製品の $\text{\textcircled{P}}$ を長押ししてオフにし、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

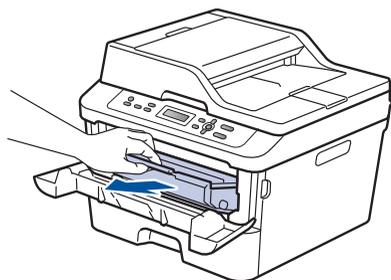
2 コード、ケーブルを取り外す

- 1 すべてのケーブルを取り外す
- 2 電源コードをコンセントから抜く

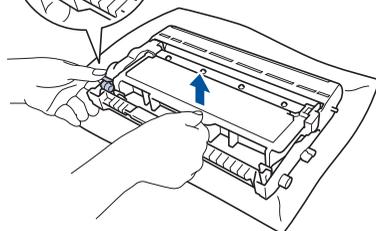
3 フロントカバーを開ける



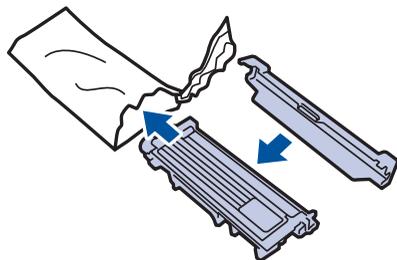
4 トナーカートリッジとドラムユニットを取り外す



5 緑色のロックレバーを押し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す

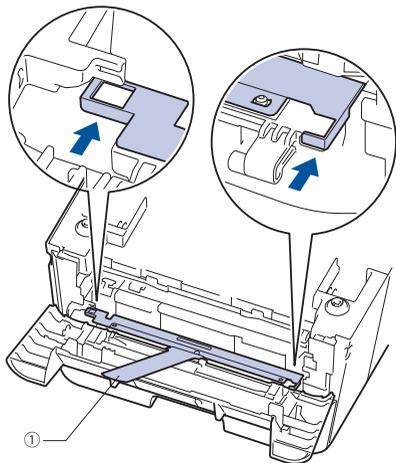


6 トナーカートリッジに保護カバーを取り付け、アルミニウムバッグに収納する

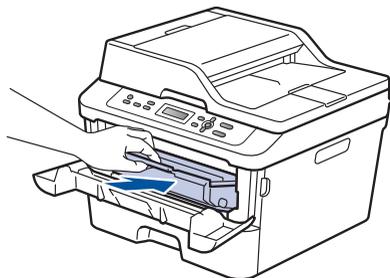


7 保護部材①を取り付ける

イラストのように保護部材の両端を本製品に取り付けてください。



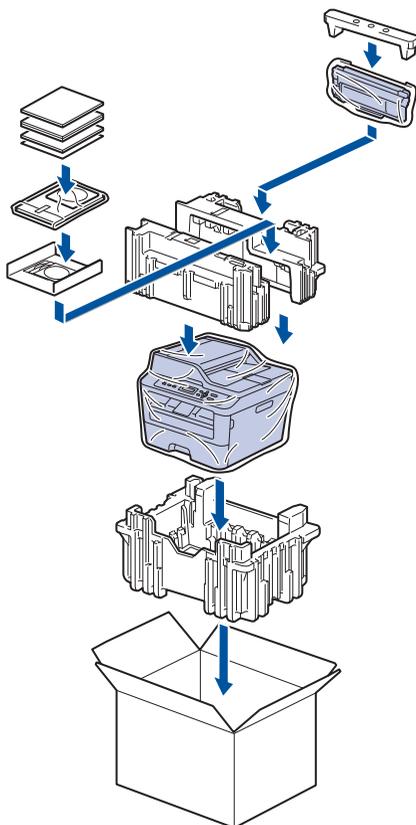
8 ドラムユニットだけ本製品に戻す



9 フロントカバーを閉じる

10 本製品や付属品を梱包する

- 1 本製品をビニール袋に入れる
- 2 本製品をセットする
発砲スチロールの「FRONT」の印と本製品の前面を合わせてセットしてください。
- 3 イラストのようにトナーカートリッジ、取扱説明書などをセットする



- 4 箱を閉じ、テープを貼って完全に閉じる

4 困ったときには

解決のステップ～修理依頼される前に～

本製品を使用中にトラブルが起きたときの解決までのステップを説明します。
修理依頼される前にここを読んでみてください。

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていますか

表示されている

- ① 画面に従って処置をしてください
- ② 以下の項目を確認してください
⇒69ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージ一覧)」
⇒73ページ「紙が詰まった!」

表示されていない

- ① 以下の項目を確認してください
⇒84ページ「原因がよくわからない!」
- ② サポートサイトのよくあるご質問 (Q & A) を確認してください
(<http://support.brother.co.jp/>)

どうしても解決しない!

表示されているメッセージをメモしてください

サポートサイトのよくあるご質問 (Q & A) を確認してください
(<http://support.brother.co.jp/>)

やっぱり、どうしても解決しない!

お客様相談窓口にご連絡ください

本製品が正常に動作しない
または
どこに問題があるかわからない

以下の2点をメモしてください

- ・ 製品名
- ・ シリアル番号

⇒ユーザーズガイド 応用編「必要なときに確認してほしいこと」-「製品情報の確認/印刷」

コピーは正常に動作する

プリンタードライバは正しくインストールされている

コンピューターに問題がある可能性があります。
コンピューターのメーカーまたは購入された販売店にご相談ください

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！（エラーメッセージ一覧）

本製品に異常が発生した場合は、エラーメッセージとともに対処方法が液晶ディスプレイに表示されます。液晶ディスプレイに表示された対処方法や、以下の処置を行ってもエラーが解決しないときは、エラーメッセージを控えた後でお客様相談窓口へ連絡してください。

画面表示	解決方法
印刷できません	<p>本製品の ⏻ を長押ししてオフにし、数秒後に ⏻ を押して、もう一度オンにしてください</p> <hr/> <p>フロントカバーを完全に閉じてください。</p> <hr/> <p>それでも問題が解決しない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください</p>
カバーが開いています	<p>定着ユニットカバーを完全に閉じてください バックカバー（背面排紙トレイ）を開けて、定着ユニットカバーを閉め直してください。紙がつかまっている場合は、紙を取り除き、定着ユニットカバーを開けてください。</p> <hr/> <p>フロントカバー、または ADF（自動原稿送り装置）カバーを完全に閉じてください</p>
紙詰まり 後ろ	<p>本製品の背面でつかまっている記録紙を取り除いてください ⇒ 78 ページ「背面に記録紙がつかまったとき」を参照してください。</p>
紙詰まり トレイ	<p>記録紙トレイでつかまっている記録紙を取り除いてください ⇒ 76 ページ「記録紙トレイに記録紙がつかまったとき」を参照してください。</p>
紙詰まり 内部	<p>本製品の内部でつかまっている記録紙を取り除いてください ⇒ 80 ページ「本製品の内部に記録紙がつかまったとき」を参照してください。</p>
紙詰まり 両面	<p>記録紙トレイの裏側につままっている記録紙を取り除いてください ⇒ 82 ページ「両面印刷時に記録紙がつかまったとき」を参照してください。</p>
記録紙サイズ間違い	<p>両面印刷可能な正しい記録紙サイズ（A4）をセットしてください < 停止 / 終了 > を押します。両面印刷できない記録紙がセットされている可能性があります。確認して正しい記録紙をセットしてください。 両面印刷可能な記録紙をプリンタードライバーで設定してください。両面印刷できる記録紙サイズの詳細は、⇒ 115 ページ「記録紙仕様」を参照してください。</p>

画面表示

解決方法

記録紙を送れません

記録紙を補給するか、記録紙を正しくセットしてください

それでも問題が解決しない場合は、給紙ローラーが汚れている可能性があります。給紙ローラーを清掃してください。⇒ 53 ページ「給紙ローラーの清掃」を参照してください。

手差しスロットの記録紙を正しくセットしてください

原稿詰まり ADF
(DCP-L2540DWのみ)

ADF (自動原稿送り装置) につまっている原稿を取り除いてください

原稿を取り除いたら、< 停止 / 終了 > を押してください。

読み込む原稿を短くして、読み込ませてください

< 停止 / 終了 > を押して、原稿をセットし直してください。

サイズ エラー 両面

両面印刷可能な正しい記録紙サイズ (A4) をセットしてください

< 停止 / 終了 > を押します。両面印刷できない記録紙がセットされている可能性があります。確認して正しい記録紙をセットしてください。

両面印刷可能な記録紙をプリンタードライバーで設定してください。両面印刷できる記録紙サイズの詳細は、⇒ 115 ページ「記録紙仕様」を参照してください。

スキャンできません

本製品の  を長押ししてオフにして、数秒後に  を押してもう一度電源をオンにしてください

正しく読み取れません

原稿を抜き取り、電源を入れ直してから再送信してください

手差し印刷

記録紙を手差しスロットにセットしてください

トナーが確認できません

ドラムユニットを取り出し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外してください

再度トナーカートリッジをドラムユニットに戻し、ドラムユニットを本製品に戻してください

トナーがセットされていません

トナーカートリッジをいったん取り外し、再度正しく取り付けてください

⇒ 60 ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。

トナー交換

トナーカートリッジを交換してください

トナー停止

新しいトナーに交換してください

⇒ 59 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。

画面表示

解決方法

ドラム お手入れ

コロナワイヤー（ドラムユニット）を掃除してください
 ⇒50ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。

トナーカートリッジがドラムユニットに装着されているか確認してください
 ⇒60ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。

ドラム交換

ドラムユニットの交換時期です
 印刷品質が目立って低下したら、ドラムユニットを交換してください。

ドラムユニットのカウンターをリセットしてください
 ⇒63ページ「ドラムユニットを交換する」を参照してください。

ヒーター確認中

本製品の  を長押ししてオフにして、数秒後に  を押して電源をオンにして、そのまま 15 分お待ちください

まもなくトナー交換

トナーカートリッジを購入し、液晶ディスプレイに【トナー交換】と表示される前に準備しておいてください

液晶ディスプレイに【トナー交換】と表示されるまでトナーカートリッジをご使用できますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいトナーカートリッジに交換することをおすすめします。

まもなくドラム交換

新しいドラムユニットを購入し、【ドラム交換】と表示される前に準備しておいてください

印刷品質が目立って低下したら、ドラムユニットを交換してください。⇒62ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

メモリがいっぱいです

< 停止 / 終了 > を押し、受信できなかったジョブデータを消去してください

コピー実行中のとき

< 停止 / 終了 > を押してからもう一度試してください。原稿が複数枚の場合は、< スタート > を押して読み込まれた分だけをコピーしてください。

印刷中のとき

解像度を下げてからもう一度試してください。⇒ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワークを参照してください。または、保存されているデータを消去して、メモリの空き容量を確保してください。

用紙サイズが合いません

正しい記録紙をセットしてください

記録紙サイズ設定で設定した記録紙と、トレイにセットしている記録紙が違う可能性があります。確認して正しい記録紙をセットしてください。

画面表示

両面印刷できません

バックカバー（背面排紙トレイ）を完全に閉じてください

両面印刷可能な正しい記録紙サイズ(A4)を選択してください
< 停止 / 終了 > を押し、プリンタードライバーで設定を確認してください。
設定した記録紙サイズの記録紙をトレイに入れてください。

冷却中
しばらくお待ちください

ファンの音を聞き、回転しているかどうか確認してください

ファンが回転している場合は、換気口が塞がれていないか確認してください。換気口の前に障害物があるときは取り除き、電源をオンにしたまま約 10 分お待ちください。
ファンが回転していない場合は、本製品の  を長押ししてオフにして、数分後に電源を入れ直してください。

それでも問題が解決しない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください

紙が詰まった！

紙詰まりのときのメッセージ

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。長いメッセージはスクロール表示します。

原稿が詰まったとき ⇒74ページ「原稿が詰まったとき (DCP-L2540DWのみ)」を参照してく ださい。	原稿詰まり ADF
記録紙が詰まったとき ⇒76ページ「記録紙が詰まったとき」 を参照してください。	紙詰まり XXXX

【XXXX】は、紙詰まりの場所によって表示が異なります。

！重要

使用できない記録紙は紙詰まりや故障の原因になります。⇒24ページ「使用できない記録紙」を参照してください。

原稿が詰まったとき (DCP-L2540DWのみ)

液晶ディスプレイに以下のように表示されたときは、ADF（自動原稿送り装置）に原稿が詰まっています。

原稿詰まり ADF

ADF（自動原稿送り装置）の入口で原稿が詰まったときは

- 1 送り込まれていない原稿を取る
- 2 ADF（自動原稿送り装置）カバーを開く
- 3 つまった原稿を取り除く
両手でゆっくり引き出してください。



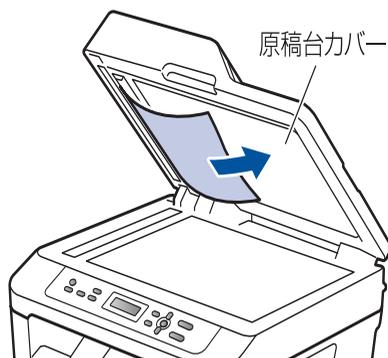
補足

つまった原稿を取り除いたときに原稿が破れた場合は、内部に原稿が残っていないか確認してください。

- 4 ADF（自動原稿送り装置）カバーを閉じる
ADF（自動原稿送り装置）カバーの中心を押して、左右が閉じていることを確認してください。
- 5 <停止/終了>を押す

ADF（自動原稿送り装置）内で原稿が詰まったときは

- 1 送り込まれていない原稿を取る
- 2 原稿台カバーを開き、つまった原稿を取り除く
両手でゆっくり引き出してください。



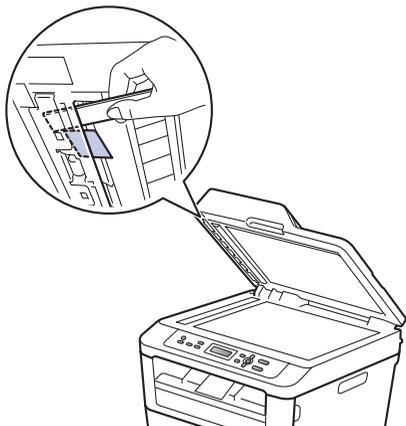
補足

つまった原稿を取り除いたときに原稿が破れた場合は、内部に原稿が残っていないか確認してください。

- 3 原稿台カバーを閉じる
- 4 <停止/終了>を押す

ADF（自動原稿送り装置）内に破れた原稿（紙片）などがつまったときは

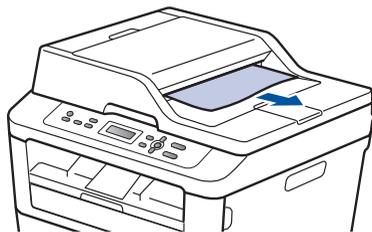
- 1 原稿台カバーを開ける
- 2 かたい紙などを使い、破れた原稿（紙片）を取り除く



- 3 原稿台カバーを閉じる
- 4 <停止/終了>を押す

ADF（自動原稿送り装置）の出口で原稿がつまったときは

- 1 送り込まれていない原稿を取る
- 2 つまった原稿を取り除く
両手でゆっくり引き出してください。



- 3 <停止/終了>を押す

記録紙が詰まったとき

記録紙トレイに記録紙が詰まったとき

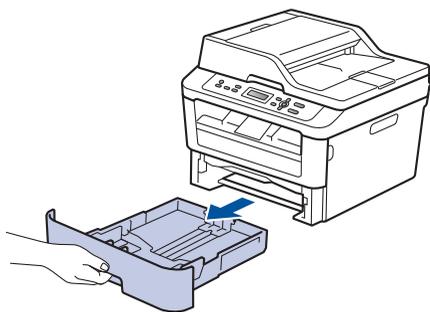
液晶ディスプレイに以下のように表示されたときは、記録紙トレイに記録紙が詰まっています。

紙詰まり トレイ

1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

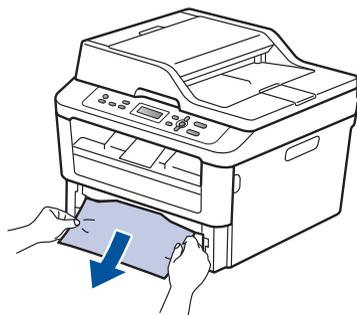
電源がオフの場合は  を押してオンにします。

2 本製品から記録紙トレイを完全に引き出す



3 つまった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出ししてください。

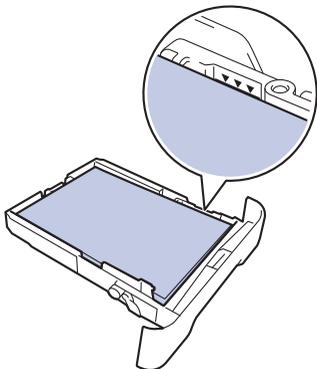


補足

- つまった記録紙を下向きに引くと、かんたんに取り除くことができます。
- ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。
- つまった記録紙を取り除いたときに記録紙が破れた場合は、本製品の内部に記録紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒80ページ「本製品の内部に記録紙が詰まったとき」を参照してください。

4 記録紙が記録紙トレイの適切な位置にセットされているか確認する

- 記録紙がトレイの中で平らになっていること、▼▼▼マークより下の位置にあることを確認してください。



- 緑色の記録紙ガイドをつまみながら記録紙ガイドをスライドさせて、印刷する記録紙のサイズに合わせます。
- 記録紙ガイドが固定され動かないことを確認してください。

5 記録紙トレイを本製品に戻す

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

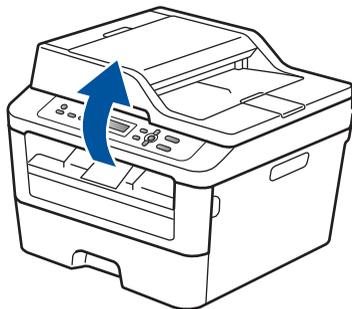
排紙トレイに記録紙が詰まったとき

排紙トレイに記録紙が詰まったときは、以下の手順で詰まった記録紙をとってください。

1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

電源がオフの場合は  を押してオンにします。

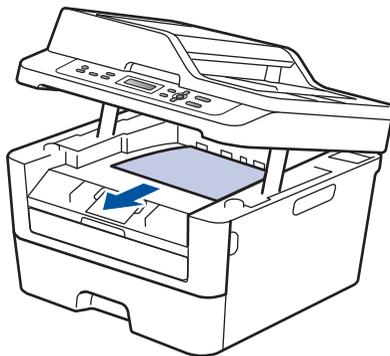
2 両手でスキャナーカバーを開ける



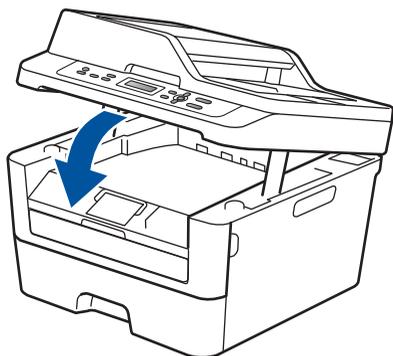
〔補足〕

フロントカバーが開いているときは、スキャナーカバーを開けることができません。

3 つまった記録紙を取り除く



4 両手でスキャナーカバーを押し下げて閉じる



背面に記録紙がつまったとき

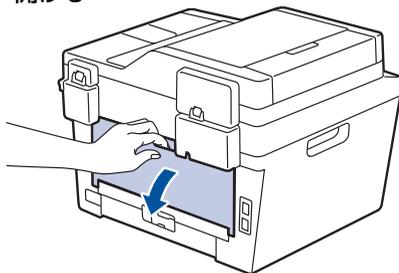
液晶ディスプレイに以下のように表示されたときは、バックカバー（背面排紙トレイ）内に記録紙がつまっています。

紙詰まり 後ろ

1 電源をオンにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

本製品の電源がオフの場合は  を押してオンにし、10分以上待ちます。

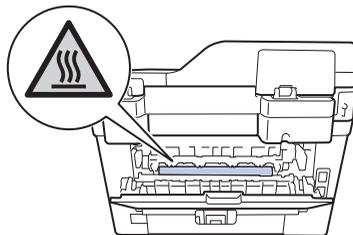
2 バックカバー（背面排紙トレイ）を開ける



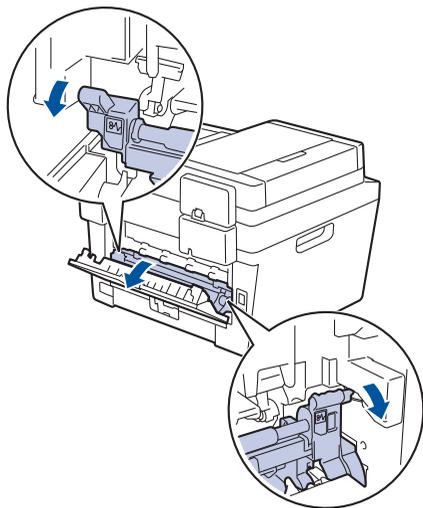
⚠ 警告



本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）を開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。

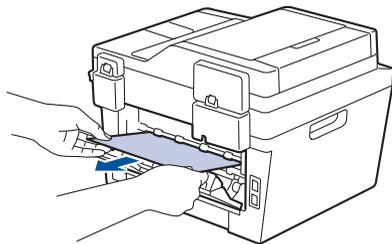


3 左右の青色のつまみを手前に引き、定着ユニットカバーを開ける



4 定着ユニットからつまった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

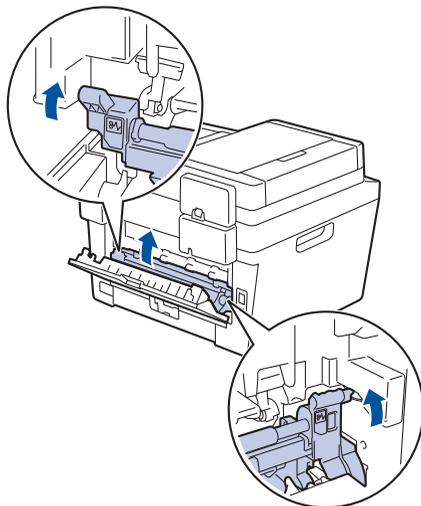


補足

- ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。
- つまんだ記録紙を取り除いたときに記録紙が破れた場合は、本製品の内部に記録紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒80ページ「本製品の内部に記録紙がつまったとき」を参照してください。

5 元の状態に戻す

- 1 定着ユニットカバーを閉じる
 - 左右の青色のつまみが上がり固定されたことを確認してください。



- 2 バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる

本製品の内部に記録紙がつまったとき

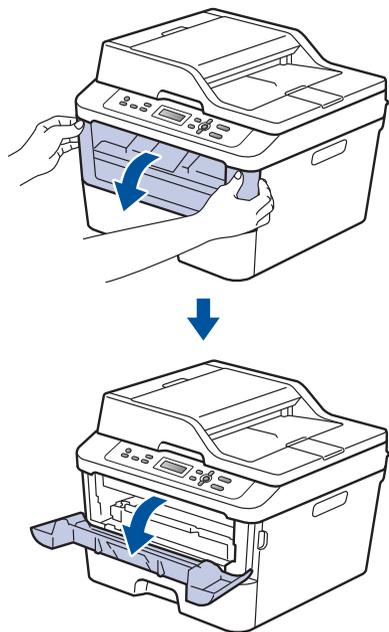
液晶ディスプレイに以下のように表示されたときは、本製品の内部に記録紙がつまっています。

紙詰まり 内部

1 電源をオンにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

本製品の電源がオフの場合は  を押してオンにし、10分以上待ちます。

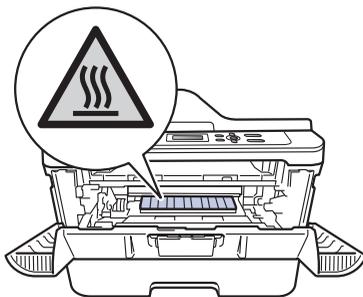
2 フロントカバーを開ける



警告

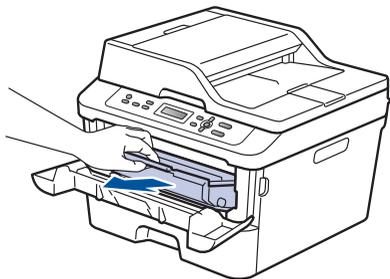


本製品の使用直後は、イラストのグレー部分には触れないでください。やけどの恐れがあります。本製品内部には非常に高温になる部分があります。



3 ドラムユニットを取り出す

ドラムユニットを取り出すことで、つまった記録紙を取り除くことができます。また、本製品内部からつまった記録紙を取り除くことができます。

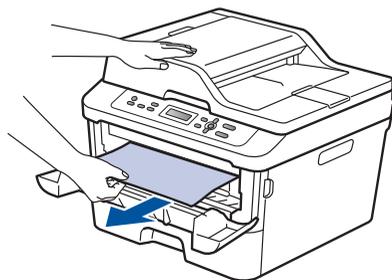


! 重要

- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

4 つまった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

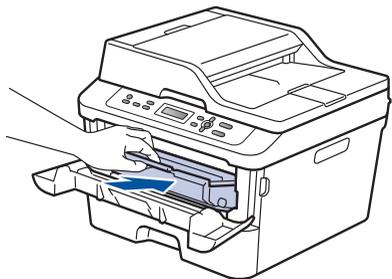


補足

ペンやはさみのような先のがつたもので記録紙を取り除かないでください。

5 元の状態に戻す

1 ドラムユニットを戻す



2 フロントカバーを閉じる

補足

- 本製品の内部からつまった紙や破れた紙を取り除いた後、本製品にコンピューターからのデータが残っている場合は、残りのデータが印刷されます。
- 本製品の内部に記録紙が詰まっているときに本製品の電源をオフにした場合は、印刷開始後、不完全なデータを印刷することがあります。本製品の電源をオンにする前に、コンピューターの印刷実行ジョブを削除してください。

両面印刷時に記録紙が詰まったとき

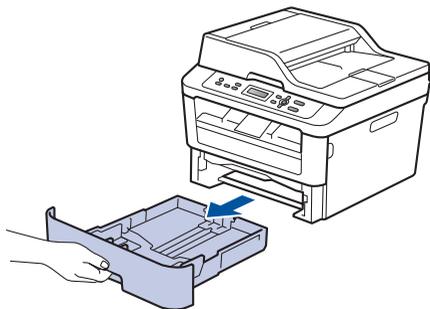
液晶ディスプレイに以下のように表示されたときは、背面に原稿が詰まっています。

紙詰まり 両面

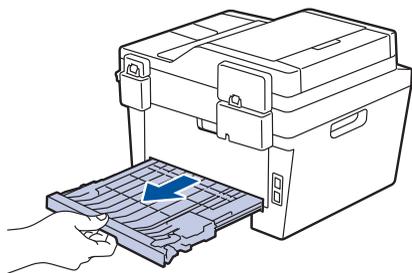
1 電源をオンにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

本製品の電源がオフの場合は  を押してオンにし、10分以上待ちます。

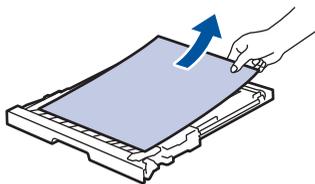
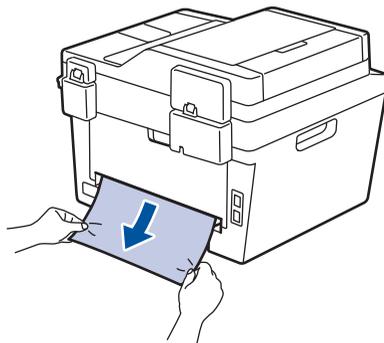
2 本製品から記録紙トレイを完全に引き出す



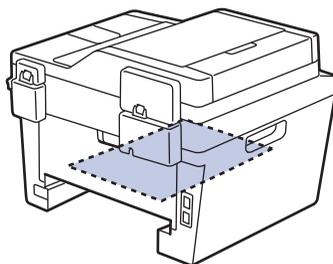
3 本製品の背面から両面トレイを完全に引き出す



4 本製品の内部または両面トレイに詰まった記録紙を取り除く



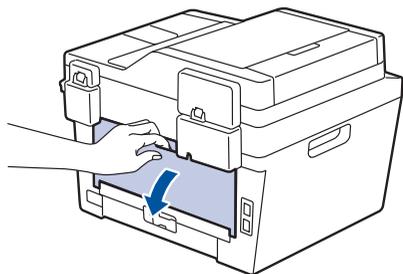
5 本製品の底面につまった記録紙がないか確認する



6 記録紙トレイと両面トレイを本製品に戻す

しっかりと奥までセットされているか確認してください

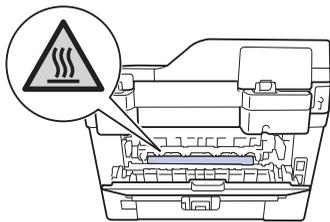
7 バックカバー（背面排紙トレイ）を開ける



警告

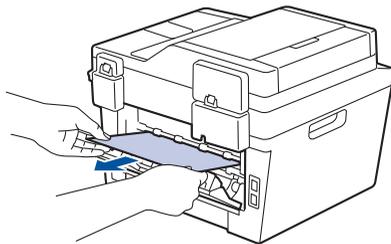


本製品の使用直後は、イラストのグレー部分には触れないでください。やけどの恐れがあります。本製品内部には非常に高温になる部分があります。



8 つまった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。



補足

- ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。
- つまった記録紙を取り除いたときに記録紙が破れた場合は、本製品の内部に記録紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒80ページ「本製品の内部に記録紙がつまったとき」を参照してください。

9 本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）をしっかりと閉じる

原因がよくわからない！

困ったときには（コピー／印刷）

コピー／印刷ができない

ここを確かめてください

電源コードは差さっていますか

本製品の電源はオンになっていますか

トナーカートリッジが正しく取り付けられていますか

給紙ローラーが汚れていませんか

液晶ディスプレイに【記録紙を送れません】と表示されていませんか

記録紙トレイに記録紙を多くセットしていませんか

原稿が正しく送り込まれていますか
(ADF (自動原稿送り装置) 使用時)
(DCP-L2540DWのみ)

対処方法

電源コードを確実に差し込んでください。

本製品の  を押してオンにしてください。
 < 電源がオンにならない場合 >
 (落雷やパワーサージなどの) 瞬間的に発生する大電流によって、本製品内部で安全装置が動作した可能性があります。
 本製品の  を長押ししてオフにして、電源プラグを抜いてください。10分後に電源プラグを差し込み、 を押してオンにしてください。

トナーカートリッジとドラムユニットを正しく取り付けてください。⇒ 59 ページ「トナーカートリッジの交換」、⇒ 62 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

⇒ 53 ページ「給紙ローラーの清掃」を参照してください。

記録紙がまっすぐにセットされていることを確認してください。また、記録紙が丸まっていないか、記録紙が折れ曲がっていないか確認してください。

記録紙を少し減らしてセットしてください。

- 原稿を一度取り出し、もう一度確実に挿入してください。
- ADF (自動原稿送り装置) カバーをもう一度閉じ直してください。
- 原稿が薄すぎたり厚すぎたりしている場合や、原稿が折れ曲がったり、カールしていたり、しわになっている場合は、原稿台ガラスからコピーをしてください。
⇒ 35 ページ「原稿台ガラスにセットする」を参照してください。
- 原稿のサイズを確認してください。
- 原稿挿入口に破れた原稿などがつまっている場合があります。ADF (自動原稿送り装置) カバーを開け、つまっている原稿を取り除いてください。
⇒ 74 ページ「原稿がつまったとき (DCP-L2540DWのみ)」を参照してください。

ここを確かめてください

プリンタードライバーの給紙方法は正しいですか



プリンタードライバーの給紙方法を確認してください。
 ・手差しスロットから印刷したい場合は、プリンタードライバーの【給紙方法】が【手差し】になっていることを確認してください。
 ・記録紙トレイから印刷したい場合は、プリンタードライバーの【給紙方法】が【自動選択】または【トレイ1】になっていることを確認してください。

封筒を給紙しない



手差しスロットから封筒の給紙ができます。使用しているアプリケーションが印刷する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文章設定メニューで設定することができます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

原稿が斜めになって送り込まれていませんか (ADF (自動原稿送り装置) 使用時)



原稿ガイドを原稿に合わせてください。

記録紙トレイに記録紙を正しくセットしていますか



⇒ 26 ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。

手差しスロットに記録紙を正しくセットしていますか



記録紙は一枚ずつセットしてください。
 両手で手差しスロットの奥までしっかりと記録紙を差し込んでください。
 ⇒ 28 ページ「手差しスロットから印刷する」を参照してください。

記録紙がつかまっていないか確認してください



⇒ 73 ページ「紙がつかまった!」を参照してください。
 フロントカバー、またはバックカバー (背面排紙トレイ) を確実に閉めてください。

バックカバー (背面排紙トレイ) 内部の左右両側の緑色レバーの位置はありますか



バックカバー (背面排紙トレイ) 内部の左右両側の緑色レバーの位置を確認してください。⇒ 26 ページ「記録紙トレイから印刷する」、⇒ 28 ページ「手差しスロットから印刷する」を参照してください。

両面印刷ができない

ここを確かめてください

プリンタードライバーの設定は正しいですか



プリンタードライバーが【両面印刷】に設定されているか確認してください。

記録紙サイズを正しく設定していますか



記録紙サイズが正しく設定されているか確認してください。

バックカバー (背面排紙トレイ) が完全に閉じていますか



バックカバー (背面排紙トレイ) が完全に閉じているか確認してください。

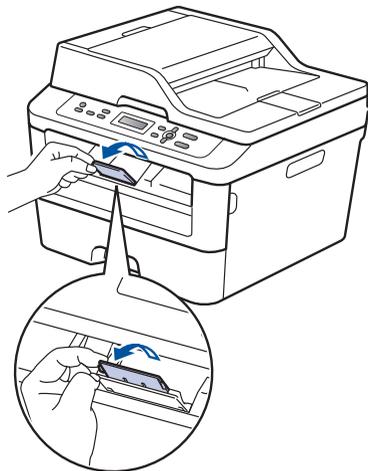
排紙トレイから記録紙が落ちる

ここを確かめてください

排紙ストッパーを開いていますか

対処方法

上面排紙トレイの排紙ストッパーを開いてください。



コンピューターから印刷できない

以下の順番で確認してください。

ここを確かめてください

① ケーブルが正しく接続されていますか

- 本製品側とコンピューター側の両方のケーブルを差し直してください。(USB ハブなどを経由しては接続できません。)
- 複数の機器がコンピューターに接続されている場合は、一時的に本製品以外を取り外して、印刷・コピー・スキャンができるか試してください。

② 本製品が通常で使用になるプリンターに設定されていますか

本製品のアイコンにチェックマークが付いているか確認してください。付いていない場合は、以下の手順に従って、チェックマークを付けます。

<Windows Server® 2012 R2>

スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックを入れます。

<Windows® 8、またはWindows Server® 2012>

デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックを入れます。

<Windows® 7、またはWindows Server® 2008 R2>

☺メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] にカーソルを合わせ、通常使うプリンタードライバーにチェックを入れます。

<Windows Vista®, またはWindows Server® 2008>

☺メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定] をクリックしてチェックを入れます。

<Windows® XP、またはWindows Server® 2003>

[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定] をクリックしてチェックを入れます。

③ 液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか

⇒ 69 ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージ一覧)」を参照してください。

ここを確かめてください

④ オフラインの状態になっていませんか

対処方法

本製品がオフラインになっていないか確認します。

<Windows Server® 2012 R2>
 スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
 本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。
 [プリンター] をクリックし、[プリンターをオフラインで使用する] にチェックがある場合は、オフラインの状態です。[プリンターをオフラインで使用する] をクリックし、チェックを外してください。

<Windows® 8,またはWindows Server® 2012>
 デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
 本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。[プリンター] をクリックし、[プリンターをオフラインで使用する] にチェックがある場合は、オフラインの状態です。チェックを外してオンラインにしてください。

<Windows® 7,またはWindows Server® 2008 R2>
 メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。
 [プリンター] をクリックし、[プリンターをオフラインで使用する] にチェックがある場合は、オフラインの状態です。チェックを外してオンラインにしてください。

<Windows Vista®,またはWindows Server® 2008>
 メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンタをオンラインで使用する] がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンタをオンラインで使用する] をクリックしてください。

<Windows® XP,またはWindows Server® 2003>
 [スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンタをオンラインで使用する] がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンタをオンラインで使用する] をクリックしてください。

ここを確かめてください

⑤ 一時停止の状態になっていませんか

対処方法

本製品が一時停止の状態になっていないか確認します。
 <Windows Server® 2012 R2>

スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[Brother DCP-XXXX Printer- 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再開] をクリックしてください。

<Windows® 8, または Windows Server® 2012>
 デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[Brother DCP-XXXX Printer- 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再開] をクリックしてください。

<Windows® 7, または Windows Server® 2008 R2>
 メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[Brother DCP-XXXX Printer- 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再開] をクリックしてください。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>
 メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷の再開] がメニューにある場合は、一時停止の状態です。[印刷の再開] をクリックしてください。

<Windows® XP, または Windows Server® 2003>
 [スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷の再開] がメニューにある場合は、一時停止の状態です。[印刷の再開] をクリックしてください。

ここを確かめてください

⑥ 印刷待ちのデータがありませんか

対処方法

印刷に失敗した古いデータが残っている場合があります。以下の方法でデータを削除してください。

<Windows Server® 2012 R2>

スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows® 8, またはWindows Server® 2012>

デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows® 7, またはWindows Server® 2008 R2>

メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows Vista®, またはWindows Server® 2008>

メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows® XP, またはWindows Server® 2003>

[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

• 本製品内に残っているデータを消去する場合は、<停止 / 終了>を押してください。

ここを確かめてください

- ⑦ 印刷先（ポート）の設定が間違っていないですか

<Windows Server[®] 2012 R2>
スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows[®] 8、またはWindows Server[®] 2012>
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows[®] 7、またはWindows Server[®] 2008 R2>
☺メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows Vista[®]、またはWindows Server[®] 2008>
☺メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows[®] XP、またはWindows Server[®] 2003>
[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

- ⑧ Adobe[®] Illustrator[®]を使用していますか

印刷解像度が高すぎる可能性があります。印刷解像度を低く設定してください。

- ⑨ お使いのコンピューターを再起動して、本製品の電源を入れ直してください

本製品とコンピューターを確認しても印刷できない場合は、コンピューターを再起動し、本製品の電源を入れ直してください。

- ⑩ プリンタードライバーをアンインストールし、再インストールしてください

本製品の電源を入れ直しても印刷できない場合は、プリンタードライバーをアンインストールしてからコンピューターを再起動し、もう一度ドライバーをインストールしてください。

コピー／印刷結果が悪い

印刷した内容に問題がある場合は、はじめに以下の手順を確認してください。それでも解決しない場合は、「こんなコピー／印刷結果のときは」の問題例やイラストを確認し、対処方法に従ってください。

1. 本製品の仕様を満たしている記録紙を使用しているか確認してください。⇒ 22 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
2. ドラムユニットとトナーカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。

こんなコピー／印刷結果のときは

対処方法

印刷結果がかすれる



- 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。
- すべてのページが薄い場合には、トナー節約モードになっていることがあります。プリンタードライバーの [拡張機能] タブで [トナー節約モード] のチェックがはずれているか確認してください。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 51 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- コロナワイヤーを清掃してください。⇒ 50 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
- 新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 59 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- 新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 62 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

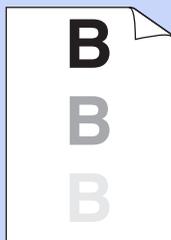
背景が灰色になる



- ご使用の記録紙が本製品に適合しているか確認してください。⇒ 22 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
- 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、グレーの背景が入ることが多くなる場合があります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 51 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- 新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 59 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- 新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 62 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

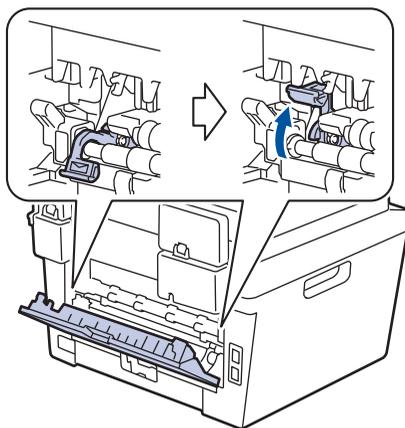
こんなコピー／印刷結果のときは

同じイメージが等間隔で繰り返し印刷される



対処方法

- ご使用の記録紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。⇒ 22 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。
- 設定メニューで、適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 106 ページ「機能一覧」
- プリンタードライバーで、[印刷結果の改善]を選択して、設定を確認してください。
- バックカバー（背面排紙トレイ）を開け、左右の緑色レバーが完全に上がっているか確認してください。緑色レバーが下がっている場合は、レバーを上げてください。

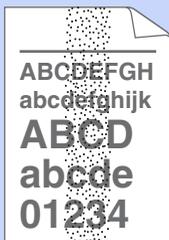


- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 51 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- 新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 62 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- 新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 59 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。

こんなコピー／印刷結果のときは

対処方法

トナー汚れが生じる



- コロナワイヤーを清掃してください。⇒ 50 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
- ご使用の記録紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い記録紙を使うとこの問題が起きることがあります。⇒ 22 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
- ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 62 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。

印字部がところどころ白く欠ける



- ご使用の記録紙が本製品に適しているか確認してください。⇒ 22 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
- プリンタードライバーの「用紙種類」で「超厚紙」を選択するか、現在ご使用のものより薄い記録紙をご使用ください。
- 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所で使用すると、こうした問題が起きることがあります。⇒ 「安全にお使いいただくために」を参照してください。
- ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 62 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

真っ黒なページが印刷される



- ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。緑色のつまみを 2、3 回往復させてください。緑色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。⇒ 50 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
- ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 62 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

こんなコピー／印刷結果のときは

印刷されたページに、白い線が横方向に現れる



印刷されたページに、平行な線が現れる



印刷されたページに、白い線が縦方向に現れる



対処方法

- ご使用の記録紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。
- 設定メニューで、適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 106 ページ「機能一覧」
- 本製品の中につまった紙や破れた紙が残っていないことを確認してください。
- この問題は本製品が自動的に解決することがあります。特に長期間ご使用にならなかった後は、複数ページを印刷してこの問題が解消されるか試してみてください。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 51 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 62 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

- ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 62 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 51 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。緑色のつまみを 2、3 回往復させてください。緑色のつまみが必ず元の位置(▲)に戻してあるか確認してください。⇒ 50 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。

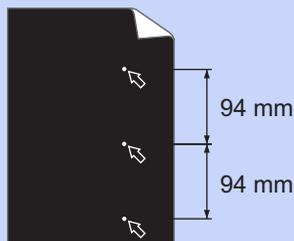
- 本製品の中につまった紙や破れた紙が残っていないことを確認してください。
- トナー残量が少なくなっているか、またはトナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 59 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 62 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

こんなコピー／印刷結果のときは

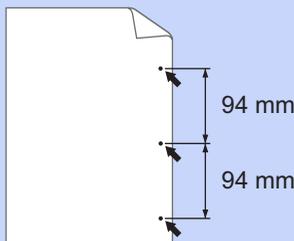
印刷されたページに、白い線が横方向に現れる



黒い文章や画像が印刷されたページに周期な点が現れる



白い文章や画像が印刷されたページに周期な点が現れる



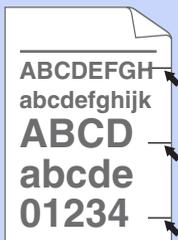
対処方法

- 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 51 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- 数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、新しいドラムユニットに交換してください。⇒ 62 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

- 数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、感光ドラム表面にのりが付着していることがあります。⇒ 51 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 62 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

こんなコピー／印刷結果のときは

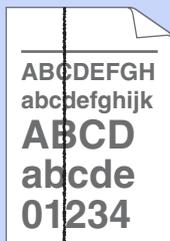
黒い汚れが平行に繰り返し入る



対処方法

- ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 62 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 59 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 51 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ご使用の記録紙が本製品に適合しているか確認してください。⇒ 22 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
- ラベル紙をご使用の場合には、ラベルののりが感光ドラムに付着することがあります。ドラムユニットを清掃してください。⇒ 51 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ドラム表面を傷つける恐れがありますので、クリップやホッチキスがついた記録紙はご使用にならないでください。
- 開封されたドラムユニットは過度の直射日光や照明で品質が損なわれることがあります。

印刷されたページに、線が縦方向に現れる



- ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。⇒ 50 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
ドラムユニットの緑色のつまみが元の位置(▲)にあるか確認してください。
- ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 62 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 59 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。

こんなコピー／印刷結果のときは

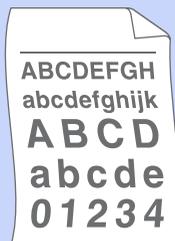
対処方法

斜めに印刷される



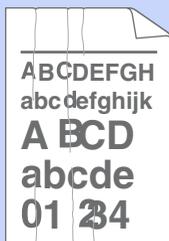
- 記録紙やその他のメディアが記録紙トレイに正しく挿入されているか確認してください。また、記録紙ガイドが記録紙の大きさに合っているか確認してください。
- 記録紙ガイドを正確にセットしてください。記録紙ガイドのツメが溝にしっかりとハマっているか確認してください。⇒ 26 ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。
- 手差しスロットをご使用の場合は⇒ 28 ページ「手差しスロットから印刷する」を参照してください。
- 記録紙トレイ内の紙の枚数が多すぎる場合があります。⇒ 26 ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。
- 記録紙の種類と品質を確認してください。⇒ 22 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
- 両面印刷時にこの問題が発生した場合は、以下を確認してください。
 - ・両面トレイが完全にセットされているか
 - ・バックカバーが完全に閉じられているか
 - ・両面トレイに破れた記録紙がつかまっているか

カールしたり波打って印刷される



- 記録紙の種類と品質を確認してください。高温または多湿によって紙のカールが起きることがあります。⇒ 22 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
- 本製品を長時間使用していないと、記録紙が記録紙トレイの中で過度に吸湿していることがあります。トレイの中の記録紙を裏返すか、記録紙をさばいてから向きを 180 度回転させてみてください。
- バックカバー（背面排紙トレイ）を開いて、印刷してみてください。詳細は、⇒ 26 ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。
- プリンタードライバーで、[印刷結果の改善] を選択して、設定を確認してください。

しわが寄ったり折れ曲がって印刷される



- 記録紙が正しく給紙されているか確認してください。⇒ 26 ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。
- 記録紙の種類と品質を確認してください。⇒ 22 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
- トレイの中の記録紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。

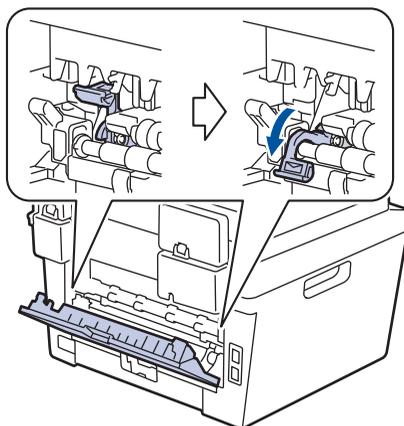
こんなコピー／印刷結果のときは

封筒にしわが寄ったり折れ曲がって印刷される



対処方法

- 封筒のフラップの向きを180度回転させてみてください。しわが改善されることがあります。
- バックカバー（背面排紙トレイ）を開け、左右の緑色レバーが完全に下がっているか確認してください。緑色レバーが上がっている場合は、レバーを下げてください。



こんなコピー／印刷結果のときは

印刷された箇所を指でこすると汚れる

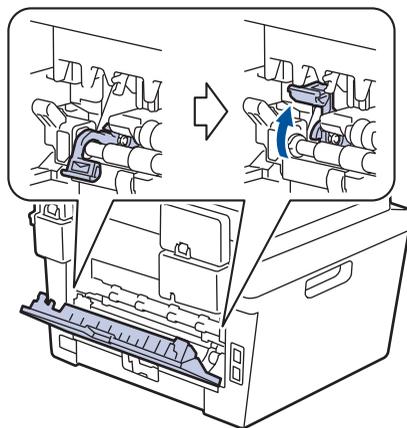


丸まって印刷される



対処方法

- バックカバー（背面排紙トレイ）を開け、左右の緑色レバーが完全に上がっているか確認してください。緑色レバーが下がっている場合は、レバーを上げてください。



- プリンタードライバーの設定で [トナーの定着を改善する] を選択してください。詳細は、[印刷結果の改善] を選択して、設定を確認してください。
- 数ページしか印刷しない場合は、プリンタードライバーの設定で用紙の種類を、より厚い用紙に変更してください。

- プリンタードライバーの設定で [用紙のカールを軽減する] を選択してください。詳細は、[印刷結果の改善] を選択して、設定を確認してください。
- トレイの中の記録紙を裏返して、再度印刷してください。（レターヘッドのある記録紙は除く）

困ったときには (スキャン)

スキャンできない

ここを確かめてください

スキャン中にエラーが表示される



Windows®の場合、Presto! PageManagerで[ファイル] - [ソースの選択] - [ソースを選択] ダイアログボックスで [TW-Brother DCP-XXXX] を選択し、[OK] をクリックしてください。
Macintoshの場合、[ファイル] - [取り込みデバイスを選択] の選択をして、Brother TWAIN ドライバーを選択し、[選択] をクリックしてください。

OCRが使用できない



解像度を上げてもう一度スキャンしてください。

ネットワークスキャンが使用できない
(DCP-L2540DWのみ)



⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワークを参照してください。

困ったときには (その他)

突然印刷が開始されたり、無意味なデータが印刷される

ここを確かめてください

USBケーブルやLANケーブルが長すぎませんか、破損または故障していませんか



- USBケーブルは長さが2.0m以下のものをおすすめします。
- ケーブルが破損、故障している場合は交換してください。

インターフェイス切替器を使用していますか



インターフェイス切替器を取り外して、コンピューターを直接本製品に接続してください。

ネットワークに関するトラブル (DCP-L2540DWのみ)

ここを確かめてください

有線LANの設定が間違っていますか



対処方法

【ネットワーク設定リスト】(⇒112ページ「7. ネットワーク 設定リスト (DCP-L2540DWのみ)」)を印刷し、有線LANの設定を確認してください。
有線LANの設定については、⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワークを参照してください。

無線LANの設定が間違っていますか



【無線LANレポート】(⇒112ページ「8. 無線LANレポート (DCP-L2540DWのみ)」)を印刷し、無線LANの設定を確認してください。
無線LANの設定については、⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワークを参照してください。

マイクロソフト「エクセル」または「パワーポイント」をご使用中にオブジェクトに設定したハッチパターンがうまくプリントできない (Windows®のみ)

ここを確かめてください

プリンタードライバーの「パターン印刷を改善する」を設定していますか



対処方法

以下の手順で設定を確認してください。
1 [基本設定] タブで [印刷設定] のプルダウンメニューから [手動設定] を選択する。
2 [手動設定] をクリックし、[パターン印刷を改善する] のチェックボックスがチェックされていることを確認する。

コンピューターの画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない

ここを確かめてください

ヘッダーまたはフッターの設定が間違っていますか



対処方法

ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。

印刷速度がとても遅い

ここを確かめてください

対処方法

印刷品質が高品質になっていませんか

プリンタードライバーの設定を変更してください。

スリープモードにしていませんか

スリープモードの設定を確認してください。⇒ユーザーズガイド 応用編「省エネ設定」を参照してください。

バックカバー（背面排紙トレイ）が完全に閉じていますか

バックカバーが完全に閉じているか確認してください。

液晶ディスプレイの文字が読みにくい

ここを確かめてください

対処方法

液晶ディスプレイのコントラストの設定が適切ですか

液晶ディスプレイのコントラストの設定を変更してください。⇒ユーザーズガイド 応用編「画面設定」を参照してください。

Macintoshに接続したプリンターが表示されない

ここを確かめてください

対処方法

ケーブルが正しく接続されていますか

ケーブルを正しく接続してください。

プリンタードライバーはインストールされていますか

- プリンタードライバーが正しくインストールされているか確認してください。
- OS X v10.7.5、10.8.xの場合
[システム環境設定] - [プリントとスキャン] をクリックし、本製品が表示されているか確認してください
- OS X v10.9.xの場合
[システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] をクリックし、本製品が表示されているか確認してください。

本製品の動作中にUPSから警告音が鳴る

ここを確かめてください

対処方法

UPS（無停電電源装置）を使用していないか

本製品の電源プラグを直接コンセントに差し込んでください。

その他

ここを確かめてください

印刷すると照明がちらついたり、コンピューターのディスプレイ表示が不安定になっていませんか

対処方法

コンセントの容量が不足していると、このような現象が起きる場合があります。
本製品の電源を別系統のコンセントに接続してください。

本書の使いかた目次

使う前に知ってほしいこと

まずは使ってみましょう

日常のお手入れ

困ったときには

付録(索引)

5 付録

機能一覧

本製品で設定できる機能や設定です。液晶ディスプレイに表示されるメッセージにしたがって、登録や設定を行います。

<メニュー>ボタン

操作パネルの<メニュー>を押して表示されるメニュー画面で、以下の設定および確認ができます。下線付きの選択項目は、初期設定（お買い上げ時の設定）を示します。

基本設定

メインメニュー	サブメニュー1	サブメニュー2	選択項目	内容	参照ページ
1.記録紙設定	1.記録紙タイプ	—	普通紙 普通紙（厚め） 厚紙 ハガキ 超厚紙 再生紙	記録紙トレイにセットする記録紙のタイプを設定します。	⇒32 ページ
	2.記録紙サイズ	—	A4 USレター A5 A5 L (A5 横置き) A6 JIS B5 ハガキ	記録紙トレイにセットする記録紙のサイズを設定します。	⇒32 ページ
	3.トレイ開閉時確認	—	オン オフ	本体の設定と記録紙トレイにセットした記録紙サイズが一致しているか確認します。【オン】に設定すると、トレイの記録紙設定を促すメッセージを表示します。	⇒32 ページ
2.省エネモード	1.トナー節約モード	—	オン オフ	トナーの使用量をセーブします。【オン】に設定すると、印字結果が薄くなります。	⇒ユーザーズガイド 応用編
	2.スリープモード	—	01分 (00-50分)	スリープ状態になるまでの時間を設定します。消費電力を節約することができます。	⇒ユーザーズガイド 応用編
	3.静音モード	—	オン オフ	本製品の印刷時の動作音を静かにすることができます。【オン】に設定すると、動作音を静かになりますが、印字速度が遅くなります。	⇒ユーザーズガイド 応用編
	4.自動電源オフ	—	オフ 8時間 4時間 2時間 1時間	ディープスリープモードになってから、自動的に電源オフにするまでの時間を設定します。	⇒ユーザーズガイド 応用編

メインメニュー	サブメニュー1	サブメニュー2	選択項目	内容	参照ページ
3.画面のコントラスト	—	—	<input checked="" type="checkbox"/> □□□□+ <input type="checkbox"/> ■□□□+ <input type="checkbox"/> □■□□+ <input type="checkbox"/> □□■□+ <input type="checkbox"/> □□□■+	液晶ディスプレイのコントラストを調整します。	⇒ユーザーズガイド 応用編
4.トナー継続使用	—	—	オン オフ	トナー停止の表示がされるまで印刷を行うことができます。	⇒ユーザーズガイド 応用編
5.リセット (DCP-L2520D)	1.機能設定	—	1.決定 2.キャンセル	コピーなど各種機能でご使用に合わせて設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。	⇒ユーザーズガイド 応用編
	2.全設定	—	1.決定 2.キャンセル	本製品のすべての設定内容や登録情報をお買い上げ時の状態に戻します。	⇒ユーザーズガイド 応用編
	3.出荷状態 リセット	—	1.決定 2.キャンセル	本製品のすべての設定内容や登録情報をお買い上げ時の状態に戻します。	⇒ユーザーズガイド 応用編
5.リセット (DCP-L2540DW)	1.機能設定	—	1.決定 2.キャンセル	コピーなど各種機能でご使用に合わせて設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。	⇒ユーザーズガイド 応用編
	2.ネットワーク	—	1.決定 2.キャンセル	ネットワークの設定をすべて初期値に戻します。	⇒ユーザーズガイド 応用編
	3.全設定	—	1.決定 2.キャンセル	本製品のすべての設定内容や登録情報を初期値に戻します。	⇒ユーザーズガイド 応用編
	4.出荷状態 リセット	—	1.決定 2.キャンセル	本製品のすべての設定内容や登録情報をお買い上げ時の状態に戻します。	⇒ユーザーズガイド 応用編
0.表示言語	—	—	日本語 English	液晶ディスプレイに表示される言語を設定します。 This setting allows you to change LCD Language to English.	⇒ユーザーズガイド 応用編

コピー

メインメニュー	メニュー選択	選択項目	内容	参照ページ
1.コピー画質	—	自動 テキスト 写真 レシート	画質を調整します。	⇒42 ページ
2.明るさ	—	■□□□□+ -□■□□□+ -□□■□□± -□□□■□+ -□□□□■+	明るさを調整します。	⇒43 ページ
3.コントラスト	—	■□□□□+ -□■□□□+ -□□■□□± -□□□■□+ -□□□□■+	コントラストを調整します。	⇒43 ページ
4.IDコピー	1.コピー画質	自動 明るめ	画質を調整します。	⇒44 ページ
	2.明るさ	■□□□□+ -□■□□□+ -□□■□□± -□□□■□+ -□□□□■+	明るさを調整します。	⇒44 ページ
	3.コントラスト	■□□□□+ -□■□□□+ -□□■□□± -□□□■□+ -□□□□■+	コントラストを調整します。	⇒44 ページ
	4.2in1/1in1	2 in 1 1 in 1	【2 in 1】を選択すると、ID カードや身分証明書などカードサイズの表裏を1枚の記録紙に割り付けてコピーします。	⇒44 ページ

プリンター

詳しくは、⇒ユーザーズガイド 応用編を参照してください。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
1.テストプリント	—	—	テストチャートを印刷します。
2.両面印刷	—	オン (長辺とじ) オン (短辺とじ) オフ	両面印刷時の内容を設定します。
3.エラー解除	—	オン オフ	【オン】に設定すると、記録紙サイズのエラーを自動解除して、記録紙トレイにセットされた記録紙を使用して給紙を継続します。
4.プリンターリセット	—	1.決定 2.キャンセル	プリンターの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

ネットワーク (DCP-L2540DWのみ)

詳しくは、⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワークを参照してください。

メインメニュー	サブメニュー1	サブメニュー2	サブメニュー3	選択項目	内容
1.有線LAN	1.TCP/IP設定	1.IP取得方法	—	Auto Static RARP BOOTP DHCP	IPアドレスの取得方法を指定します。
		2.IPアドレス	—	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255] (169.254.XXX.XXX)	IPアドレスを設定します。
		3.サブネットマスク	—	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255] (255.255.0.0)	サブネットマスクを設定します。
		4.ゲートウェイ	—	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255] (000.000.000.000)	ゲートウェイのアドレスを設定します。
		5.ノード名	—	BRNxxxxxxxxxxx	ノード名を設定します。
		6.WINS設定	—	Auto Static	WINSサーバーのアドレスの取得方法を設定します。
		7.WINSサーバー	プライマリ	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255] (000.000.000.000)	WINSサーバーを設定します。
			セカンダリ	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255] (000.000.000.000)	
		8.DNSサーバー	プライマリ	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255] (000.000.000.000)	DNSサーバーを設定します。
			セカンダリ	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255] (000.000.000.000)	
	9.APIPA	—	オン オフ	APIPAを設定します。	
	0.IPv6	—	オン オフ	IPv6を設定します。	
	2.イーサネット	—	—	Auto 100B-FD 100B-HD 10B-FD 10B-HD	Auto：自動接続により選択します。 100B-FD/100B-HD/10B-FD/ 10B-HD：それぞれのリンクモード に固定されます。
3.有線LAN状態	—	—	アクティブ 100B-FD アクティブ 100B-HD アクティブ 10B-FD アクティブ 10B-HD 未接続	有線LANの接続状態を表示します。	

メインメニュー	サブメニュー1	サブメニュー2	サブメニュー3	選択項目	内容
1.有線LAN	4.MACアドレス	—	—	—	MACアドレスを表示します。
	5.初期設定に戻す	—	—	1.決定 2.キャンセル	有線 LAN のネットワーク設定をお買い上げ時の設定に戻します。
	6.有線LAN有効	—	—	オン オフ	有線LAN設定のオン/オフを切り替えます。
2.無線LAN	1.TCP/IP設定	1.IP取得方法	—	Auto Static RARP BOOTP DHCP	IP アドレスの取得方法を指定します。
		2.IP アドレス	—	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255] (169.254.XXX.XXX)	IPアドレスを設定します。
		3.サブネットマスク	—	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255] (255.255.0.0)	サブネットマスクを設定します。
		4.ゲートウェイ	—	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255] (000.000.000.000)	ゲートウェイのアドレスを設定します。
		5.ノード名	—	BRWxxxxxxxxxxx	ノード名を設定します。
		6.WINS設定	—	Auto Static	WINS サーバーのアドレスの取得方法を設定します。
		7.WINS サーバー	プライマリ	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255] (000.000.000.000)	WINSサーバーを設定します。
			セカンダリ	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255] (000.000.000.000)	
		8.DNS サーバー	プライマリ	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255] (000.000.000.000)	DNSサーバーを設定します。
			セカンダリ	[000-255].[000-255]. [000-255].[000-255] (000.000.000.000)	
	9.APIPA	—	オン オフ	APIPAを設定します。	
	0.IIPv6	—	オン オフ	IPv6を設定します。	
	2.接続アシスタント	—	—	—	付属の CD-ROM を使用して無線 LAN設定を行います。
	3.無線接続ウィザード	—	—	—	ウィザード形式で無線 LAN の設定をします。
4.WPS/AOSS	—	—	—	ボタンを押すだけで簡単にワイヤレスネットワーク接続ができます。	
5.WPS (PINコード)	—	—	—	WPS (PINコード) で簡単にワイヤレスネットワーク接続ができます。	

メインメニュー	サブメニュー1	サブメニュー2	サブメニュー3	選択項目	内容
2.無線LAN	6.無線状態	1.接続状態	—	アクティブ (11b) アクティブ (11g) アクティブ (11n) 有線LAN アクティブ 無線LAN オフ AOSS アクティブ 接続失敗	接続状態を表示します。
		2.電波状態	—	強い 普通 弱い なし	電波状態を表示します。
		3.SSID	—	—	SSID (ネットワーク名) を表示します。
		4.通信モード	—	アドホック インフラストラクチャ	通信モードを表示します。
	7.MACアドレス	—	—	—	MACアドレスを表示します。
	8.初期設定に戻す	—	—	1.決定 2.キャンセル	無線LAN のネットワーク設定をお買い上げ時の設定に戻します。
9.無線LAN有効	—	—	オン オフ	無線LAN 設定のオン/オフを切り替えます。	
3.Wi-Fi Direct	1.プッシュボタン接続	—	—	—	ボタンを押すだけで簡単にWi-Fi Direct™ネットワーク接続ができます。
	2.PINコード接続	—	—	—	WPS(PIN方式)で簡単にWi-Fi Direct™ネットワーク接続ができます。
	3.手動接続	—	—	—	手動でWi-Fi Direct™ネットワーク接続ができます。
	4.グループオーナー	—	—	オン オフ	本製品をグループオーナーに設定できます。
	5.デバイス情報	1.デバイス名	—	(デバイス名)	デバイス名を表示します。
		2.SSID	—	(自分のSSID) (接続相手のSSID) 未接続	グループオーナーのSSID (ネットワーク名) を表示します。
		3.IP アドレス	—	—	本製品のIPアドレスを表示します。
6.接続情報	1.接続状態	—	グループオーナー (**) クライアント アクティブ 未接続 オフ 有線LAN アクティブ	接続状態を表示します。 (**) は接続数	
	2.電波状態	—	強い 普通 弱い なし	電波状態を表示します。	
7.インターフェース有効	—	—	オン オフ	Wi-Fi Direct™ 接続の有効 / 無効を設定します。	
0.ネットワーク設定リセット	—	—	—	1.決定 2.キャンセル	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。

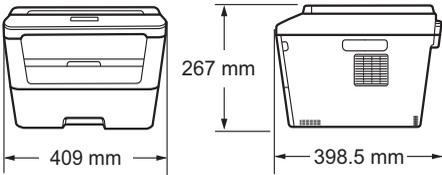
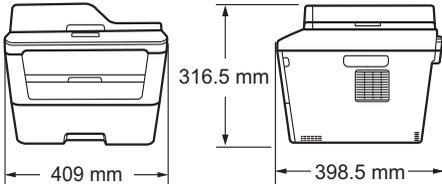
製品情報

詳しくは、⇒ユーザーズガイド 応用編を参照してください。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
1.シリアル No.	—	—	シリアルNo.を表示します。
2.バージョン	—	—	本製品のファームウェアバージョンを表示します。
3.印刷枚数表示	—	合計 レポート コピー プリンター	お買い上げ時から今までに印刷した枚数を表示します。
4.消耗品寿命	1.トナー寿命	BK ■■■■■■■■■■	使用中のトナーカートリッジ寿命を表示します。
	2.ドラム寿命	残り:xxx%	使用中のドラムユニット寿命を残り%で表示します。
5.プリンター設定リスト	—	—	プリンターの設定値内容を印刷します。
6.設定内容リスト	—	—	各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。
7.ネットワーク設定リスト (DCP-L2540DWのみ)	—	—	ネットワークの設定値内容を印刷します。
8.無線LANレポート (DCP-L2540DWのみ)	—	—	無線LANの現在の接続状況を印刷します。

本製品の仕様

基本設定

		DCP-L2520D	DCP-L2540DW
プリントタイプ		レーザー	
プリント方式		電子写真方式レーザープリンター	
メモリ容量		32MB	
液晶ディスプレイ		10文字(漢字)×2行	
電源		AC100V (50/60Hz)	
ウォームアップタイム※ ¹		9.5秒以下(スリープモードから) 29秒以下(電源投入から)	
消費電力※ ²	印刷時	510W	
	印刷時(静音モード)	313W	
	コピー時	510W	
	コピー時(静音モード)	313W	
	スタンバイ時	60W	
	スリープ時	5.3W	
	ディープスリープ時	1.7W	
	電源オフ時※ ³ ※ ⁴	0.02W	
エネルギー消費効率※ ⁵		71Kwh/年(区分:FB class C)	
外形寸法	<p><DCP-L2520D></p>  <p><DCP-L2540DW></p> 		

		DCP-L2520D	DCP-L2540DW
質量 (消耗品を含む)		10.1kg	11.2kg
稼働音	音圧レベル	印刷時	LpAm = 50 dB(A)
		印刷時 (静音モード)	LpAm = 45 dB(A)
		スタンバイ時	LpAm = 33 dB(A)
	音響レベル※7	コピー時※6	LWAd = 6.52 B(A)
		印刷時 (静音モード)	LWAd = 6.27 B(A)
		スタンバイ時※6	LWAd = 4.75 B(A)
温度	操作時	10~32℃	
	保管時	0~40℃	
湿度	操作時	20~80% (結露なきこと)	
	保管時	10~90% (結露なきこと)	
ADF (自動原稿送り装置)		—	最大35枚まで
		—	推奨温度: 20~30℃
		—	推奨湿度: 50~70%
		—	用紙坪量: 64~90g/m ²

※ 1: 温度 23℃、湿度 50% で測定した値です。

※ 2: 本製品とパソコンを USB ケーブルで接続した場合

※ 3: IEC 62301 Edition 2.0 による測定値

※ 4: 消費電力は、使用環境や部品の消耗により、異なる場合があります。

※ 5: 省エネ法 (平成 25 年 3 月 1 日付) で定められた複合機・ページプリンター別の測定方法による数値

※ 6: 稼働音 (音響レベル) は RAL-UZ171 規格に基づいて、ISO17025 公認機関で測定した値です。

※ 7: 特性音響レベル LwAd が 6.30B(A) を超える機器の場合、事務所とは別室に設置することをお勧めします。

原稿サイズ

		DCP-L2520D	DCP-L2540DW
ADF (自動原稿送り装置) 使用時	原稿サイズ 幅	—	147.3~215.9mm
	原稿サイズ 長さ	—	147.3~355.6mm

記録紙仕様

		DCP-L2520D	DCP-L2540DW
給紙	記録紙トレイ (標準)	用紙種類	普通紙、普通紙(厚め)、再生紙、ハガキ
		用紙サイズ	A4、レター、B5 (JIS)、A5、A5 (横置き)、A6、ハガキ (同等品)
		用紙坪量	60~105g/m ² (ハガキ: 185g/m ²)
		最大給紙枚数	250枚 (80g/m ²) ハガキ: 30枚 (185g/m ²)
	手差しスロット	用紙種類	普通紙、普通紙(厚め)、厚紙、超厚紙、再生紙、封筒、封筒(厚め)、封筒(薄め)、ハガキ、ラベル紙
		用紙サイズ	ユーザー定義サイズ (幅: 76.2~215.9mm 長さ: 127.0~355.6mm)
		用紙坪量	60~163g/m ² (ハガキ: 185g/m ²)
		最大給紙枚数	1枚
排紙 ^{※1}	上面排紙トレイ ^{※2}	100枚 (80g/m ²)	
	背面排紙トレイ ^{※3}	1枚 ハガキ: 15枚 (185g/m ²)	
両面	自動両面印刷	用紙種類	普通紙、普通紙(厚め)、再生紙
		用紙サイズ	A4
		用紙坪量	60~105g/m ²

※ 1: ラベル紙は汚れ防止のため、印刷後排紙トレイからすぐに取り出してください。

※ 2: 上面排紙トレイには、印字面が下向きに排紙されます。

※ 3: 背面排紙トレイには、印字面が上向きに排紙されます。

コピー

		DCP-L2520D	DCP-L2540DW
コピー読み取り幅		A4 (原稿台ガラス) : 204mm レター (原稿台ガラス) : 210mm	A4 (ADF/原稿台ガラス) : 204mm レター (ADF/原稿台ガラス) : 210mm
連続複写枚数		スタック/ソート 最大99枚	
複写倍率		1:1 ± 1.4% / 50・70・83・87・91・94・97・100・ 115・141・200%・自動、25~400%の1%刻み	
コピー解像度		最高600dpi×600dpi	
ファーストコピーアウト タイム	スタンバイ時	11秒以下	
	スリープ時	22秒以下	
階調		256階調	

スキャナー

		DCP-L2520D	DCP-L2540DW
カラー/モノクロ		あり	
TWAIN ドライバー対応 OS		<ul style="list-style-type: none"> Windows® XP / Windows Vista® / Windows® 7 / Windows® 8 / Windows® 8.1 OS X v10.7.5、10.8.x、10.9.x※¹ 	
WIA ドライバー対応 OS		Windows® XP / Windows Vista® / Windows® 7 / Windows® 8 / Windows® 8.1	
ICA ドライバー対応 OS		OS X v10.7.5、10.8.x、10.9.x※ ¹	
階調	フルカラー	入力：30ビット、出力：24ビット	
	グレースケール	入力：10ビット、出力：8ビット	
スキャナー解像度		原稿台ガラス使用時： 600×2400dpi※ ²	ADF使用時： 600×600dpi※ ² 原稿台ガラス使用時： 600×2400dpi※ ²
スキャナー読み取り幅		A4 (原稿台ガラス) : 204mm レター (原稿台ガラス) : 210mm	A4 (ADF/原稿台ガラス) : 204mm レター (ADF/原稿台ガラス) : 210mm

※ 1：OS X の最新のドライバーはサポートサイト (<http://support.brother.co.jp/>) よりダウンロードすることができます。

※ 2：WIA ドライバー (Windows®XP、Windows Vista®、Windows®7、Windows®8、Windows®8.1 対応) では、最大 1200 × 1200dpi の解像度でのスキャンができます。
([Scanner Utility] を使って、19200 × 19200dpi の解像度を有効にすることができます。)

プリンター

		DCP-L2520D	DCP-L2540DW
自動両面印刷		あり	
解像度		HQ1200 (2400dpi × 600dpi) 相当 600dpi × 600dpi	
プリントスピード (A4)	片面	最高30枚/分※1 ※2	
	両面	最高7.5枚/分※1 ※2	
ファーストプリントタイム (レディ時) ※3		10秒以下	

※1：記録紙トレイから印刷した場合。

※2：プリントスピードは、印刷する文書やデータにより異なります。

※3：記録紙トレイ使用時、レディモードから印刷した場合。

インターフェイス

	DCP-L2520D	DCP-L2540DW
USB	Hi-Speed USB 2.0※1 ※2 ※3	
イーサネット※4	—	10Base-T※5/100Base-TX※5
無線 LAN	—	IEEE802.11b/g/n (インフラストラクチャモード/アドホックモード) IEEE802.11g/n (Wi-Fi Direct)
Wi-Fi Direct	—	あり

※1：2.0m以下のUSBケーブル(タイプA/B)を推奨します。

※2：ご使用のコンピューターがHi-Speed USB 2.0に対応している場合。

また、USB 1.1に対応しているコンピューターでも接続することができます。

※3：サードパーティ製のUSBポートはサポートしていません。

※4：ネットワークの仕様については、⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワークを参照してください。

※5：カテゴリ5 (10Base-T/100Base-TX用)以上のストレートタイプのツイストペアケーブルをお使いください。

ネットワーク (DCP-L2540DWのみ)

LAN		本製品をネットワーク環境に接続することにより、ネットワークプリンター機能、ネットワークスキャン機能を使用することができます。また、ネットワーク接続されている本製品の初期設定用ユーティリティ BRAAdmin Light ^{※1} ^{※2} も使用できます。
ネットワークの プロトコル	IPv4	ARP、RARP、BOOTP、DHCP、APIPA(Auto IP)、WINS/NetBIOS name resolution、DNS resolver、mDNS、LLMNR responder、LPR/LPD、Custom Raw Port/Port 9100、IPP、FTP Server、SNMPv1/v2c/v3、HTTP Server、TFTP Client and Server、SMTP Client、ICMP、Web Services (Print/Scan)
	IPv6	NDP、RA、DNS Resolver、mDNS、LLMNR responder、LPR/LPD、Custom Raw Port/ Port 9100、IPP、FTP Server、SNMPv1/v2c、HTTP Server、TFTP Client and Server、SMTP Client、ICMPv6、Web Services (Print/Scan)
ネットワークの セキュリティ	有線 LAN	SMTP-AUTH、SNMP v3
	無線 LAN	SMTP-AUTH、SNMP v3
無線セキュリティ		WEP 64/128 bit、WPA-PSK (TKIP/AES)、WPA2-PSK (AES)
AOSS™		あり
WPS		あり

※ 1 : Windows® をご使用の場合は、⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワークを参照し、付属の CD-ROM から BRAAdmin Light をインストールしてください。
Macintosh をご使用の場合は、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (<http://support.brother.co.jp/>) からダウンロードしてください。

※ 2 : さらに高度な管理を必要とする場合は、BRAAdmin Professional (Windows® 版のみ) をご利用ください。BRAAdmin Professionalは、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (<http://support.brother.co.jp/>) より最新版をダウンロードしてご使用ください。

消耗品

		DCP-L2520D	DCP-L2540DW	型番
トナーカートリッジ	付属品	約700枚 ^{※1}		—
	標準	約2,600枚 ^{※1}		TN-28J
ドラムユニット		約12,000枚 ^{※2}		DR-23J

※1：印刷可能枚数は JIS X 6931 (ISO/IEC 19752) 規格に基づく公表値を満たしています。
(JIS X 6931 (ISO/IEC 19752) とはモノクロ電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)

※2：使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

トナーカートリッジの交換時期

以下の2つの方法でトナーカートリッジの交換時期を検出します。

- 印刷に使用されるドット数のカウントによる検出
- 現像ローラーの回転数のカウントによる検出

本製品は、印刷に使用されるドット数と、トナーカートリッジの現像ローラーの回転数をカウントしています。このいずれかが上限値になると印刷を停止し、画質劣化や製品損傷を防ぎます。

トナーカートリッジの交換時期は、【まもなくトナー交換】、または【トナー交換】のメッセージでお知らせします。

【まもなくトナー交換】は、ドット数、または現像ローラーの回転数が上限値に近づいた場合に表示されます。

【トナー交換】は、ドット数、または現像ローラーの回転数が上限値になった場合に表示されます。

Wi-Fi認証について (DCP-L2540DWのみ)

この製品は、Wi-Fi Alliance®のWi-Fi製品IEEE802.11b/g/n認証を受けています。Wi-Fi Alliance®認証プログラムは、IEEE無線標準規格802.11を基準とした他メーカーの無線LAN製品と互換して機能することを保証します。Wi-Fi Alliance®と認証製品については、<http://www.wi-fi.org/>を参照してください。

簡単無線LAN設定 (DCP-L2540DWのみ)

ご使用の無線LANアクセスポイントがAOSS™、WPS※¹ (PBC※²) のいずれかに対応している場合、1つのボタンを押すだけで無線LAN設定ができます。詳しくは、無線LANアクセスポイントの取扱説明書を参照してください。

※1 : Wi-Fi Protected Setup™

※2 : Push Button Configuration

補足

上記の機能に対応した製品には、以下のいずれかのマークが表示されています。



AOSS™



停電がおきたときは

停電中は本製品の機能はすべて使用できなくなります。本製品のメモリに保存されている「各種登録、設定内容」は本製品内蔵のフラッシュメモリに保存され、停電時も消去されません。

動作環境

OS		インターフェイス			プロセッサ	必要なディスク容量			
		USB ※1	10Base-T/ 100Base-TX (イーサネット) ※2	無線 IEEE 802.11b/g/n ※2		ドライバー	その他の ソフトウェア		
Windows®	Windows® XP Home ※3 Windows® XP Professional ※3	プリント スキャン			32ビット (x86) または 64ビット (x64) プロセッサ	150MB	500MB		
	Windows® XP Professional x64 Edition ※3				64ビット (x64) プロセッサ				
	Windows Vista® ※3							500MB	1.2GB
	Windows® 7 ※3							650MB	
	Windows® 8 ※3								
	Windows® 8.1 ※3								
	Windows Server® 2003	-	プリント			32ビット (x86) または 64ビット (x64) プロセッサ	50MB	なし	
	Windows Server® 2003 x64 Edition					64ビット (x64) プロセッサ			
	Windows Server® 2008					32ビット (x86) または 64ビット (x64) プロセッサ			
	Windows Server® 2008 R2								
	Windows Server® 2012								
Windows Server® 2012 R2								64ビット (x64) プロセッサ	

OS		インターフェイス			プロセッサ	必要なディスク容量	
		USB ※1	10Base-T/ 100Base-TX (イーサネット) ※2	無線 IEEE 802.11b/g/n ※2		ドライバー	その他の ソフトウェア
Macintosh	OS X v10.7.5	プリント スキャン			Intel® プロセッサ	80MB	400MB
	OS X v10.8.x						
	OS X v10.9.x						

※1：サードパーティ製のUSBポートはサポートしていません。

※2：DCP-L2540DWのみ

※3：WIAドライバーでは、最大1200 × 1200dpiの解像度でのスキャンができます。[Scanner Utility]を使って、19200 × 19200dpiの解像度を有効にすることができます。

補足

- 最新のドライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(<http://support.brother.co.jp/>)でご確認ください。
- お使いの機能により、必要な動作環境は異なります。CPUのスペックやメモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

本書の使いかた目次

使う前に知ってほしいこと

まずは使ってみましょう

日常のお手入れ

困ったときには

付録(索引)

索引

■ 索引の使いかた

・このページでは、本書、「ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク」で説明されている項目を検索できます。

<ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク>

APIPA
BRAdmin Light
BRAdmin Professional
ControlCenter
DNS サーバー
IPP
IPv6
IP アドレス
IP 取得方法
NetBIOS name resolution
POP3
SMTP
TCP/IP
TWAIN ドライバーの設定
WIA ドライバー設定
Windows® FAX とスキャン
Windows® フォトギャラリー
WINS サーバー
WINS 設定
イーサネット
印刷設定
インポート
ウェブブラウザ設定
エクスポート
オートマチックドライバーインストーラー
解像度
ゲートウェイ
サブネットマスク
デジタル署名
透かし
スキャン用ドライバー
スキャン to E メール添付
スキャン to FTP
スキャン to OCR
スキャン to イメージ
スキャン to ファイル
ステータスマニター
セキュリティ機能ロック 3.0
セキュリティプロトコル
セキュリティ方式
電話帳登録
ネットワーク管理ソフトウェア
ネットワーク共有印刷
ネットワークスキャンの設定

ネットワーク設定レポート
ネットワークプリンター診断修復ツール
ノード名
ピアツーピア
暗号化
プリンタードライバーの設定
プリンター設定値のリスト
ページの設定

<本書（ユーザーズガイド 基本編）>

数字

2 in 1 ID コピー 38, 44
2in1(ID) コピーボタン 16, 17

A

ADF（自動原稿送り装置）
.....33, 34, 36, 37, 46, 74, 75

N

N in 141

W

WiFi ボタン17

あ

明るさ 38, 43

え

液晶ディスプレイ 16, 17
エラーメッセージ一覧69

お

おすすめ機能14
オプションボタン 16, 17

か

解決のステップ.....	68
拡大 / 縮小.....	38
拡大・縮小コピー.....	39
各部の名称.....	18
画質.....	38, 42
紙づまり.....	73

き

機能一覧.....	106
キャリアシート.....	33
給紙ローラー.....	53
記録紙.....	22
記録紙仕様.....	115
記録紙のタイプ.....	32
記録紙のサイズ.....	23, 32
記録紙の種類.....	23

け

原稿.....	33
原稿ガイド.....	34
原稿セット.....	33, 34
原稿台ガラス.....	35, 36, 37, 46

こ

コピー.....	36, 116
コピーが禁じられている物.....	33
コピー機能ボタン.....	16, 17
コピー設定.....	38
困ったときには(コピー/印刷).....	84
困ったときには(スキャン).....	101
困ったときには(その他).....	101
コロナワイヤー.....	50
コントラスト.....	38, 43

さ

再梱包.....	65
----------	----

し

仕様.....	113
使用できない記録紙.....	24
消耗品.....	21, 54
消耗品の回収リサイクル.....	21

す

スキャナー.....	116
スキャナー読み取り部.....	49
スキャン.....	46
スキャンボタン.....	16, 17
スタートボタン.....	16, 17

せ

清掃.....	48
セットできる記録紙.....	23

そ

操作パネル.....	16
ソートコピー.....	38, 39

て

定期メンテナンス.....	48
停止/終了ボタン.....	16, 17
手差しスロット.....	28, 76
電源.....	20
電源ボタン.....	16, 17

と

動作環境.....	121
トナーカートリッジ.....	55, 59
トナーカートリッジ交換のメッセージ.....	59
ドラムユニット.....	51, 55, 62
ドラムユニット交換のメッセージ.....	62

な

ナビゲーションキー.....	16, 17
----------------	--------

は

廃棄.....	21
背面.....	78

ふ

プリンター.....	117
プリント.....	45

ま

まもなくトナーカートリッジ交換のメッセージ... 59	59
-----------------------------	----

む

無線 LAN102, 120

め

メモリがいっぱいです71

メンテナンス48

ゆ

有線 LAN 102

り

リサイクル21

両面コピー 38, 40

両面ボタン16

れ

レイアウトコピー 38, 41

本書の使いかた目次

使う前に知ってほしいこと

まずは使ってみましょう

日常のお手入れ

困ったときには

付録(索引)

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート

サポートサイト (ブラザーソリューションセンター)

よくあるご質問(Q&A)や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル(電子版)のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

サポート ブラザー

故障・トラブルかんたん診断 (ブラザーサポートナビ24)

該当するトラブルを選択し進んでいくことで、解決のヒントが見つかります。万が一故障と診断された場合、そのままオンライン修理申込も可能です。

検索

<http://support.brother.co.jp/>

Brother Online マイ製品サポート

ご登録いただくと、お持ちの製品をより便利に、安心にご利用いただけるようになります。
オンラインユーザー登録 ▶ <https://online.brother.co.jp/>

ブラザーコールセンター(お客様相談窓口)

050-050-3786-8881

受付時間: 月~金 9:00~18:00 / 土 10:00~18:00

日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

*ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

安心と信頼の修理サービス

●製品ご購入後1年間無償保証いたします。

*この場合、修理料金を無償とし、運送料含むその他費用はお客様の負担となります。

●コールセンターでの診断後、修理が必要と判断された場合 ▶ 48時間以内に故障機の回収。*一部地域を除く 事前にお客様のご都合をお伺いし、宅配便により故障機を回収します。

●5日以内に修理品を返送。

弊社到着後、3日~5日でお客様のお手元へ修理完了品をお返しします。

*お住まいの地域や症状により5日以上かかる可能性もあります。

有償 サービスパック3・4・5年

商品ご購入後、6ヶ月以内にご購入/ご契約して頂けるサービスメニューです。
ご購入日から3・4・5年の長期保守を割安にご購入可能。

*各サービスパックについては、[出張修理]か[引取り修理]を選択していただけます。
*各サービスパックには、技術料/部品代が含まれます。
*引取り修理は宅配業者による故障機の回収手配をし、修理完了後返送いたします。
*引取り修理契約には送料も含まれております。
*出張修理は原則、コール受付の翌営業日以降にエンジニアが設置先へ訪問し修理対応いたします。
*出張修理契約には、出張料が含まれております。
*サービスパック1年は、ご購入後4年以内かつ当社基準に適合した製品である事が条件になります。

有償 サービスパック1年

商品ご購入後いつでもご契約頂ける1年単位のサービスメニューです。

各定額保守サービスの内容、該当機種、料金などの詳細は下記窓口へお問い合わせください。

TEL : 052-824-3253

http://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

*ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、「ブラザーコールセンター(お客様相談窓口)」にご連絡ください。

*Presto! PageManager!については、以下にお問い合わせください。

ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンター

TEL : 03-5472-7008 FAX : 03-5472-7009 10:00~12:00 13:00~17:00(土日・祝日を除く)

テクニカルサポート電子メール: support@newssoft.co.jp ホームページ: <http://www.newssoft.co.jp/>

トナーカートリッジ・ドラムユニットは当社指定品をご使用ください。当社指定以外の品物をご使用いただくと、故障の原因となる可能性があります。純正品のトナーカートリッジ・ドラムユニットをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外での使用はお止めください。海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

●お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。

●本製品の補修用性能部品の最低保有期限は製造打ち切り後5年です。(印刷物は2年です)

brother

ブラザー工業株式会社

〒467-8561 名古屋市長穂区苗代町15-1